上下水道事業年報

令 和 6 年 度 (R6. 4. 1 ~ R7. 3. 31)

鈴鹿市上下水道局



上下水道局庁舎本館

上下水道局庁舎の概要

本館

I.Ħ	=r	从中十十二十二八五小山
場	HΠ	給鹿市寺家町1170番地

● 敷地面積 8,198㎡

● 建築面積 庁舎棟 1,096 m² 倉庫棟 250 m²

● 延床面積 庁舎棟 3,172㎡ 倉庫棟 489㎡

● 構 造 庁舎棟 倉庫棟

鉄筋コンクリート造3階建 鉄骨造2階建

● 工 期 平成10年10月~平成12年2月

● 建設事業費13億7,600万円(庁舎建設工事費のみ)



上下水道局庁舎別館

上下水道局庁舎の概要

別館

● 敷 地 面 積 767㎡

● 建築面積 559 m²

● 延床面積 1,081 m²

● 構 造 鉄骨造2階建

● 工 期 平成27年6月~平成28年2月

● 建設事業費3億6,600万円(庁舎建設工事費のみ)

目 次

第1	機構	
1	組織体制	1 1
2	職員数	1 1
3	歴代事業管理者等	1 2
4	事務分掌	1 3
(1)経営企画課	1 3
(2)経理課	1 3
(3)営業課	1 3
(4)水道工務課	1 4
(5)下水道工務課	1 4
(6)水道施設課	1 4
第2	水道事業	
1	事業の沿革	
(1)沿革	1 7
	① 創設まで	1 7
	② 創設事業	1 7
	③ 第1期拡張事業	1 8
	④ 第2期拡張事業	1 8
	⑤ 第3期拡張事業	1 8
	⑥ 第4期拡張事業	1 9
	⑦ 第5期拡張事業	1 9
	⑧ 第5期拡張変更事業	1 9
	⑨ 鈴鹿市水道施設整備方針	2 0
(2) 創設事業及び拡張事業のあゆみ	2 2
2	施設概要	
(1)配水ブロック図	2 5
(2)施設系統図	2 6
(3)施設一覧表	2 8
(4)中央管理室	3 3
(5)送水場	3 5
•	ア 平野送水場	
	イ 平田送水場	
	ウ 庄野送水場	
	工 河田送水場	
	才 広瀬送水場	

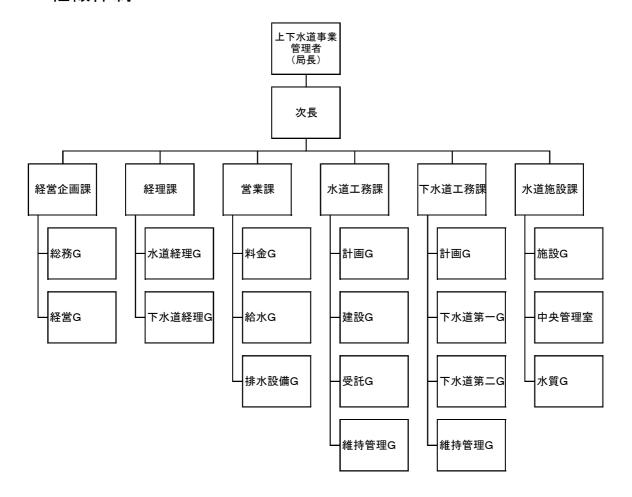
(6)水源施設	4 4
(7) 配水施設	4 5
(8) ポンプ所	5 0
3 業務状況	
(1) 水源の取水内訳	5 1
(2)電力使用量及び電力料金の推移	5 3
(3)薬品使用量の推移	5 4
(4) 送水量の推移	5 6
(5)配水量の推移	5 8
(6)給水状況の推移	5 9
(7)給水栓数	6 0
ア 口径別	6 0
イ 地区別	6 0
ウ 用途別	
(8) 水道メーターの設置状況	6 1
(9)水道メーターの新規設置及び取替件数と検針業務状況	6 1
(10) 給水工事件数	6 1
(11) 導水管延長	
(12) 送水管延長	6 2
(13) 配水管延長	
(14) 水質試験件数	
(15) 水質検査成績表	
ア 送水場,配水池	
イ 給水栓	
(16) 漏水発生状況	7 4
(17) 漏水発生の分類	7 5
ア 配水管	
イ 給水管	
(18) 水道料金の変遷	7 6
(19) 口径別分担金の変遷	
(20) 用途別の使用水量	8 4
(21) 用途別の給水収益	8 4
4 財務	
(1)企業債の概要	8 5
(2)比較損益計算書	8 6
(3) 比較貸借対照表	8 8

(1)配水量分析表 9 (2)施設の効率性 9 (3)経営の効率性 10 6水道事業ガイドライン 10 第3公共下水道事業 1 (1)沿革 12 (2)事業のあゆみ 12 ア全体計画の経緯 12 イ都市計画決定の経緯 12 ウ事業計画の経緯 12 (3)普及状況の推移 12 (4)全体計画区域図 12 2施設概要 1)処理分区界図 12 (1)処理分区界図 12 (2)汚水管きょ 12 ア北勢沿岸流域下水道(南部処理区)流域幹線管きょ 12	
(3)経営の効率性 9 (4)財政状態の健全性 10 6 水道事業ガイドライン 10 第3 公共下水道事業 1 (1)沿革 12 (2)事業のあゆみ 12 ア全体計画の経緯 12 イ都市計画決定の経緯 12 ウ事業計画の経緯 12 (3)普及状況の推移 12 (4)全体計画区域図 12 2 施設概要 1)処理分区界図 12 (1)処理分区界図 12 (2)汚水管きょ 12	3
(4) 財政状態の健全性 1 0 6 水道事業ガイドライン 1 0 第3 公共下水道事業 1 事業の沿革 (1) 沿革 1 2 (2) 事業のあゆみ 1 2 ア 全体計画の経緯 1 2 イ 都市計画決定の経緯 1 2 ウ 事業計画の経緯 1 2 (3) 普及状況の推移 1 2 (4) 全体計画区域図 1 2 2 施設概要 1 2 (1) 処理分区界図 1 2 (2) 汚水管きょ 1 2	4
6 水道事業ガイドライン 1 0 第3 公共下水道事業 1 事業の沿革 (1)沿革 1 2 (2)事業のあゆみ 1 2 ア全体計画の経緯 1 2 イ都市計画決定の経緯 1 2 ウ事業計画の経緯 1 2 (3)普及状況の推移 1 2 (4)全体計画区域図 1 2 2 施設概要 1 処理分区界図 1 2 (2)汚水管きょ 1 2	6
第3 公共下水道事業 1 事業の沿革 (1) 沿革ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	2
1 事業の沿革 (1)沿革ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	5
(1) 沿革 12 (2) 事業のあゆみ 12 ア 全体計画の経緯 12 イ 都市計画決定の経緯 12 ウ 事業計画の経緯 12 (3) 普及状況の推移 12 (4) 全体計画区域図 12 2 施設概要 1 (1) 処理分区界図 12 (2) 汚水管きよ 12	
(2)事業のあゆみーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
ア 全体計画の経緯ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
イ 都市計画決定の経緯ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
ウ 事業計画の経緯	
(3) 普及状況の推移 12 (4) 全体計画区域図 12 2 施設概要 1 (1) 処理分区界図 1 (2) 汚水管きよ 1	
(4)全体計画区域図	
2 施設概要 (1) 処理分区界図	
(1) 処理分区界図	6
(2) 汚水管きょ 12	
	7
ア 北勢沿岸流域下水道(南部処理区)流域幹線管きょ12	8
	8
イ 汚水幹線管きょ 1 2	8
ウ 汚水管きょ 13	
(3) ポンプ場 13	1
3 業務状況	
(1)電力使用量及び電力料金の推移13	2
(2) 用途別の使用量 13	3
(3) 汚水処理量の推移 13	4
(4)維持管理費13	5
(5) 三重県流域下水道事業の維持管理負担金13	5
(6) 下水道本管工事に伴う公共ます設置基数13	6
(7)排水設備の工事件数13	6
(8) 排水設備工事に伴う公共ます設置基数13	6
(9) 下水道使用料の変遷13	7
(10) 受益者負担金制度13	8
(11) 普及促進 1 3	9
ア 水洗便所等改造資金融資あっせん及び利子補給13	9
イ 生活保護世帯水洗便所改造費等助成金交付13	9
(12) 下水道排水(排除) 基準 1 4	
4 財務	

	(1)	企業債の概要	- 1	4 1
	(2)	比較損益計算書	- 1	4 2
	(3)	比較貸借対照表	- 1	4 4
	5	糸	圣営分析		
	(1)	事業の概要	- 1	48
	(2)	施設の効率性	- 1	48
	(3)	経営の効率性	- 1	5 0
	(4)	財政状態の健全性	- 1	5 4
	6	٦	「水道事業ガイドライン	- 1	5 7
<i>5</i> -55-€	4	Ħ	╡ ╇ ╇╈╇╇		
第		• •	農業集落排水事業		
	1		事業の沿革 - 沿革	-1	C 7
	`	,	行車 普及状況の推移		
			事業箇所図		
			事業固川凶		
	2			- I	7 0
	3		美務状況 電力使用量及び電力料金の推移	1	7.0
			電力使用重及の電力料金の推移 用途別の使用量		
		-			
			(有)が処理里の推修		
		-	施設使用料の変遷		
	`	5)	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
	(-			
	1	ŕ		- I	80
	4	-	大務 - 今光体の概要	-1	0.7
			企業債の概要		
			比較損益計算書		
			比較貸借対照表	- I	90
			A	4	0.4
			事業の概要		
			施設の効率性		
			経営の効率性		
	(4)	財政状態の健全性	- 2	0 0
第	5	É	分併処理浄化槽設置整備事業		
	1	틬	事業の沿革		
	(1)	沿革	- 2	0 5
	(2)	事業の変遷	- 2	0 5
	2	裤	制助		

(1) 補助金額	2 0 6
(2) 補助基数,補助事業費	2 0 6
第6 防災	
1 防災への取組	
(1) 概要	2 0 9
2 施設整備概要	
(1) 水道事業	2 1 0
ア 緊急取水拠点施設一覧	2 1 0
イ 非常用資機材一覧表	2 1 1
ウ 緊急遮断弁一覧表	2 1 2
エ 耐震性貯水槽	
才 給水車	2 1 2
カ 予備動力	2 1 3
(2) 下水道事業	
ア 予備動力	2 1 4
イ マンホールトイレ設置可能マンホール整備状況	2 1 4
ウ マンホールトイレ設置可能マンホール箇所図	
(3) 農業集落排水事業	2 1 6
第 7 略歷年表	
1 水道事業	2 1 9
2 下水道事業	2 2 7

第 1 機 構



2 職員数(所属別、職種別)

令和7年3月31日現在

	次長	経営企画課	経理課	営業課	水道工務課	下水道工務課	水道施設課	計
事務	1	10	7	7			2	27
技術				6	27	23	8	64
技能							12	12
計	1	10	7	13	27	23	22	103

(再任用短時間勤務職員及び会計年度任用職員を除く。)

3 歴代事業管理者等

職名	就任年月日	退任年月日	且	名	備考
水道課長	昭和28.10.1	昭和34.6.30	永田	幸義	
水道課長	昭和34.7.1	昭和39. 2.28	長岡	秀雄	
水道課長	昭和39.3.1	昭和42. 7.30	大井	博郎	
水道課長	昭和42.8.1	昭和44. 4.30	北川	藤正	
水道部長	昭和44.5.1	昭和45. 3.31	北川	藤正	
水道部長	昭和45.4.1	昭和45. 9.30	加藤	正信	
水道部長	昭和45.10.1	昭和48. 9.30	落合	清	
水道部長	昭和48.10.1	昭和53.4.14	赤塚	実	
水道部長	昭和53.4.15	昭和55. 3.31	宮崎	恭光	
水道部長	昭和55.4.1	昭和56. 9.30	柴田	俊生	
水道部長	昭和56.10.1	昭和57. 9.30	藤田	武	
水道部長	昭和57.10.1	昭和59. 3.31	田辺	幸夫	
水道部長	昭和59.4.1	昭和62.4.30	片岡	俊雄	
水道部長	昭和62.5.1	昭和63. 3.31	尾崎	宗男	
水道部長	昭和63.4.1	平成2.3.31	小川	平孝	
水道事業管理者	平成2.4.1	平成3.3.31	小川	平孝	
水道事業管理者職務代理者	平成3.4.1	平成3.4.30	伊藤	智	水道局次長
水道事業管理者	平成3.5.1	平成7.4.30	片岡	俊雄	
水道事業管理者職務代理者	平成7.5.1	平成7.5.17	東浦	瑛二	水道局次長
水道事業管理者	平成7.5.18	平成9.3.31	藤田	收	
水道事業管理者	平成9.4.1	平成13. 3.31	内田	等	
水道事業管理者	平成13.4.1	平成17. 3.31	中尾	征郎	
水道事業管理者	平成17.4.1	平成21. 3.31	倉田	勝良	
水道事業管理者	平成21.4.1	平成23.12.30	宮﨑	守	
水道事業管理者職務代理者	平成23.12.31	平成24. 3.31	坂下	正広	水道局次長
水道事業管理者	平成24.4.1	平成28. 3.31	林	治門	
上下水道事業管理者	平成28.4.1	令和元. 6.30	谷口	誠	
上下水道事業管理者	令和元. 7. 1	令和 5.6.30	冨田	佳宏	
上下水道事業管理者	令和5.7.1	令和7.3.31	森饭	建成	

4 事務分掌

令和7年3月31日現在

(1) 経営企画課

- ア 公告式及び例規の制定改廃に関すること。
- イ 公印及び文書に関すること。
- ウ 企業職員の人事、給与、勤務条件等に関すること。
- エ 企業職員の研修、福利厚生及び労働安全衛生に関すること。
- オ 労働組合に関すること。
- カ 財産の取得、管理及び処分に関すること。
- キ 庁舎及び公用車の管理に関すること。
- ク入札、契約及び調達に関すること。
- ケー上下水道局内の連絡調整及び取りまとめに関すること。
- コ 経営の基本計画及び事業計画に関すること。
- サ 予算の原案等の作成及び予算の執行に関すること。
- シ企業債に関すること。
- ス 事業内の調整に関すること。

(2) 経理課

- ア 上下水道事業に係る資金計画及び運用に関すること。
- イ 上下水道事業に係る収入及び支出の審査及び執行に関すること。
- ウ 上下水道事業に係る決算及び財務諸表に関すること。
- エ 上下水道事業に係る資産の評価及び固定資産台帳に関すること。
- オ 上下水道事業に係る現金等の出納及び保管に関すること。

(3) 営業課

- ア 水道料金、下水道使用料及び農業集落排水処理施設使用料に関すること。
- イ 水道、下水道及び農業集落排水処理施設の使用開始及び休廃止に関すること。
- ウ 水道料金の滞納による停水処分に関すること。
- エ 量水器に関すること。
- オ 公共下水道の受益者負担金に関すること。
- カ 合併処理浄化槽設置費補助に関すること。
- キ 臨時給水に関すること。
- ク 給水装置の審査及び相談に関すること。
- ケ 簡易専用水道に関すること。
- コ 宅内排水設備の指導及び審査に関すること。
- サ特定施設及び除外施設の指導及び調査に関すること。
- シ 公共下水道事業及び農業集落排水事業の普及及び促進に関すること。

- ス 公共下水道及び農業集落排水の水質規制に関すること。
- セ 公共ますに関すること。
- ソ 水洗化便所等改造資金の融資あっせんに関すること。

(4) 水道工務課

- ア 水道施設の調査研究及び将来計画に関すること。
- イ 水道事業の認可申請及び変更申請に関すること。
- ウ 導水管、送水管及び配水管の整備に関すること。
- エ 導水管、送水管、配水管及び給水管の維持管理に関すること。
- オ 個人申請による公道配水管布設に関すること。
- カ 開発に係る配水管に関すること。
- キ 漏水等の調査及び修繕の計画及び実施に関すること。
- ク 取水施設、浄水施設、送水場、配水池及び加圧ポンプ所の整備に関すること。
- ケ 導水管、送水管及び配水管の災害復旧に関すること。

(5) 下水道工務課

- ア 公共下水道施設及び農業集落排水処理施設の調査研究及び将来計画に関すること。
- イ 公共下水道事業及び農業集落排水事業の認可申請及び変更申請に関するこ と。
- ウ 下水道施設の整備及び維持管理に関すること。
- エ 集合型浄化槽の接続に関すること。
- オ 制限行為許可申請、占用及び加工申請に関すること。
- カ 下水道施設の災害復旧に関すること。
- キ 長寿命化事業に関すること。

(6) 水道施設課

- ア 取水施設、浄水施設、送水場、配水池及び加圧ポンプ所の整備及び維持管理 に関すること。
- イ 取水、送水及び配水の統計に関すること。
- ウ 取水施設、浄水施設、送水場、配水池及び加圧ポンプ所の運転監視及び保守 点検に関すること。
- エ 水質試験に関すること。
- オ 取水施設、浄水施設、送水場、配水池及び加圧ポンプ所の災害復旧に関すること。

第 2 水 道 事 業

1 事業の沿革

(1)沿革

① 創設まで

鈴鹿市は戦時中の昭和17年、軍需施設の建設が気運となり2町12村 (鈴鹿郡国府村、庄野村、高津瀬村、牧田村及び石薬師村並びに河芸郡白 子町、神戸町、稲生村、飯野村、河曲村、一ノ宮村、箕田村、玉垣村及び 若松村)が合併して軍都として発足した。

本市の水道事業は、軍需工場として平田町に開設された旧海軍工廠とその軍関係宿舎に必要な水の確保のため昭和18年に鈴鹿川右岸4か所に深さ100~150メートルの井戸を水源として設けられた水道施設を昭和22年9月、大蔵省(当時)から一時無償使用許可を得て給水を開始したのが始まりである。当時の水道施設は旧海軍工廠とその周辺の旧工廠住宅約800世帯に限られたもので給水栓も300栓程度であった。

旧海軍工廠の送水場施設は、第1期拡張事業で認可を受け平田送水場として改良・改築され使用している。また、第2号井・第4号井はそれぞれ現在の平田2号井・平田3号井として改造され、第1号井・第3号井は廃止されている。



② 創設事業(昭和25年~昭和34年)

水道創設事業は、旧海軍工廠の水道施設の拡充を基本とし、市内中央地域を水道区域に、その周辺を簡易水道区域とする構想をもとに市内一円に水道を普及させようと、昭和25年から10か年継続事業で開始した。

水道の給水拡張区域は、神戸、白子、玉垣、若松、庄野及び平田町一帯で、計画給水人口 40,000 人に対し1日最大給水量 6,000 ㎡を供給しようとするもので、ここに水道の誕生をみるに至った。

一方、同時期の昭和25年、本市は戦後復興と都市形成をめざして工場設置奨励条例を制定し、大工場を次々と誘致した。その結果、昭和31年に厚生省(当時)から工場用水の確保を目的とする事業拡張計画の変更認可を受け、計画給水人口40,000人に対し1日最大給水量8,000㎡の施設を総額2億1千万円で昭和34年に竣工した。

③ 第 1 期拡張事業 (昭和 33 年~昭和 44 年)

第1期拡張事業は誘致工場の拡張や増設、さらに続々と進出する大工場の設立創業による水需要の増加が見込まれ、また大工場の進出に伴って生じた人口の増加と将来の水需要確保に対する検討が行われた結果、計画給水人口71,000人に対し1日最大給水量30,000㎡とする拡張計画の認可を昭和33年に厚生省から受け翌昭和34年に着工した。

それ以後、給水区域の拡大を図るために昭和38年から第1次から第3次までの事業変更を行い、計画給水人口を77,500人とし1日最大給水量35,000㎡とする変更工事に総額7億4千万円を費やし昭和44年に竣工した。

この計画によって庄野水源の創設と庄野送水場の完成、平田送水場の 改修、道伯配水池の建設が行われ、水道の給水区域も庄野町のほか汲川原、 甲斐、地子町、野辺、十宮、安塚、河田、竹野、柳、土師、中若松の各町 まで拡大した。

④ 第2期拡張事業(昭和44年~昭和51年)

第2期拡張事業は、大都市部への産業・人口の集中防止を図るために制定された近畿圏整備法及び中部圏開発整備法の適用を受けたことにより工場進出と人口の増加が著しくなったことと、生活様式の向上による水の使用量が増加したことによって水不足が生じたことから、昭和44年に計画給水人口92,500人に対し1日最大給水量55,000㎡の計画を着工し総額16億1千万円をもって昭和47年に竣工した。

また、水道の給水区域拡大により鈴鹿川以東の簡易水道の統合が容易となったことから、水道への統合を進める事業変更認可を昭和47年に受けて総事業費25億9千万円をもって昭和51年に竣工した。

⑤ 第3期拡張事業(昭和50年~平成6年)

第3期拡張事業は、三重県北勢水道用水供給事業により1日最大給水量10,000㎡の水道用水を受水し、鈴鹿川以西の西部上水道の統合と将来の水需要増加に備える目的で、計画給水人口163,000人に対し1日最大

給水量 104,000 m³の計画を昭和 50 年に着工し、総額 8 億円で昭和 56 年に竣工した。

しかし、昭和54年、北伊勢工業用水道が市内へ延長されたことにより、需要水量中の大きな割合を占めていた工場等の生産用水が工業用水道へ切り替わり、水需要は大幅に減少したため、計画給水人口166,000人、1日最大給水量94,000㎡とする第2次事業変更認可を昭和61年に受け、総事業費83億円をもって平成6年に竣工した。

⑥ 第4期拡張事業(平成3年~平成13年)

第4期拡張事業は、新規水源開発(和泉地区3井戸)及び三重用水事業を水源とする三重県北勢水道用水供給事業からの浄水受水(平成6年度から1日最大3,300㎡、平成8年度から6,600㎡に増量)による水源確保や配水池等の建設を行うことにより、人口増加による需要水量の増加に対応した給水能力の向上を図ったものである。

また、鈴鹿市西部山間地域における簡易水道統合を進めるとともに、老 朽管更新により一層の安全かつ安定給水体制の確立をめざし、計画給水 人口 187,900 人、1日最大給水量 108,000 ㎡、総事業費 130 億円の認可 を平成3年に受けた。

⑦ 第5期拡張事業 (平成12年~平成21年)

第5期拡張事業は、将来の人口増加等による需要量の増加から現有施設では給水能力が不足すると考えられ、さらに環境変化による原水水質の悪化が心配される中、給水能力不足の対応並びにライフラインとしての水源及び水質を確保していくために、配水施設の増補強、浄水施設改良及び送水施設強化等の施設整備を図り、より一層の安全給水体制の確立をめざしたものである。

また、庄内簡易水道事業を水道へ統合することにより、都市計画区域全域を水道区域とし、長良川河口堰を水源とする北中勢水道用水供給事業 (第2期拡張事業)から13,000㎡/日受水することにより給水の安定性を確保するもので、平成12年4月4日に厚生省の認可を受け、計画給水人口205,500人、1日最大給水量125,000㎡、総事業費282億円の規模で平成22年度を目標に策定した。

⑧ 第5期拡張変更事業(平成21年~平成30年)

平成12年から第5期拡張事業を実施して約10年が経過した。 この間、本市の人口は緩やかに増加しているものの、社会情勢の変化に より需要水量の減少が進み、第5期拡張事業の当初計画との整合が図れなくなったため、第5期拡張変更事業計画として平成21年3月5日に厚生労働省の認可を受け、計画給水人口207,400人、1日最大給水量95,400㎡、総事業費182億円の規模で平成30年度を目標に策定した。

⑨ 鈴鹿市水道施設整備方針(平成31年~)

第5期拡張変更事業計画の目標年度であった平成30年度を迎え、この間、水道事業を取り巻く環境は厳しさを増し、給水人口の減少、節水機器の普及や市民の節水意識の向上などにより給水量は減少してきた。

一方で、南海トラフ巨大地震への備えに加え、管路や施設の老朽化も進んでおり、これらの更新には膨大な費用が必要となることが予想されていた。これらの課題を踏まえ、新たな水道事業の目指す方向として「鈴鹿市水道ビジョン 2018」を策定し、このうち個別施設のミクロ的・短期的な視点(~令和8年度)及び水道施設全体に対するアセットマネジメントに基づいたマクロ的・中長期的な視点(~令和18年度)で整備の方針を検討し、その結果を取りまとめたものとして「鈴鹿市水道施設整備方針」を策定した。

「鈴鹿市水道施設整備方針」の主な内容は、次のとおりである。

(ア) 自己水源の有効活用と最適化

将来の需要予測や配水ブロックの再編、1日当たり取水量の適正化 等により、配水ブロックごとの水需要と水源(深井戸等)の取水量のバランスを見直し、水源である深井戸の能力の維持管理も継続する。

また、天候等に左右され一定の取水量を確保することが難しい表流 水取水施設について、その代替となる水源の確保を検討する。

(イ) 老朽管更新

今回の整備方針において、平成25年度に策定し現在に至るまで実行してきた鈴鹿市水道事業老朽管更新基本計画について鈴鹿市水道ビジョン2018で掲げた投資目標を達成するよう見直しを行った。

具体的には平成 29 年度末時点で 39%である「基幹管路の耐震化率」を令和 8 年度末に 49%、令和 18 年度末に 61%とすることを目標としている。

(ウ) 主要施設の耐震化

第5期拡張変更事業において、鈴鹿市東部地域の主要な送配水施設の更新及び耐震化の目処が立ったため、引き続き鈴鹿市西部地域の送配水施設の更新及び耐震化を行う。

具体的には、平成29年度末時点で79%である送水場の耐震化率を広瀬送水場、河田送水場等の更新により令和18年度末に94%とすることを目標としている。

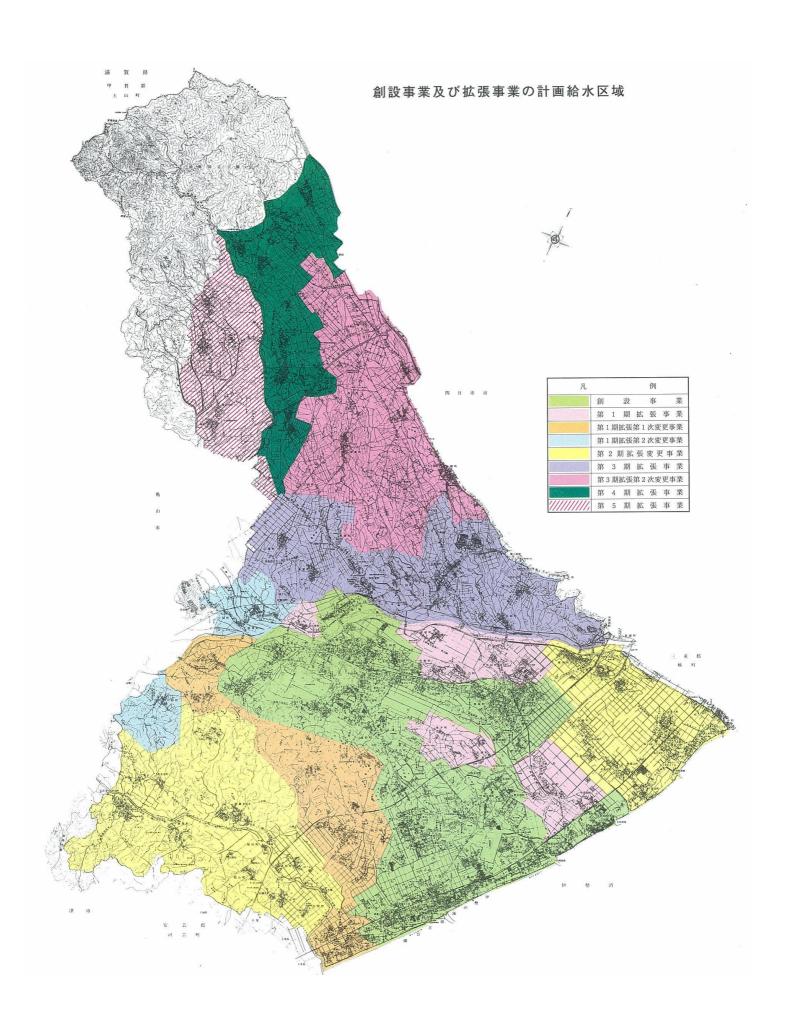
また、平成29年度末時点で45%である配水池の耐震化率を住吉配池 及び高岡配水池の耐震対応により令和8年度末に96%、令和18年度末 に97%とすることを目標としている。

なお、この方針は平成31年(令和元年)以降の鈴鹿市における水道施設の整備概要及び目標を定めたものであり、厚生労働省による認可事業である「第5期拡張変更事業」は平成31年(令和元年)以降も継続している。

(2) 創設事業及び拡張事業のあゆみ

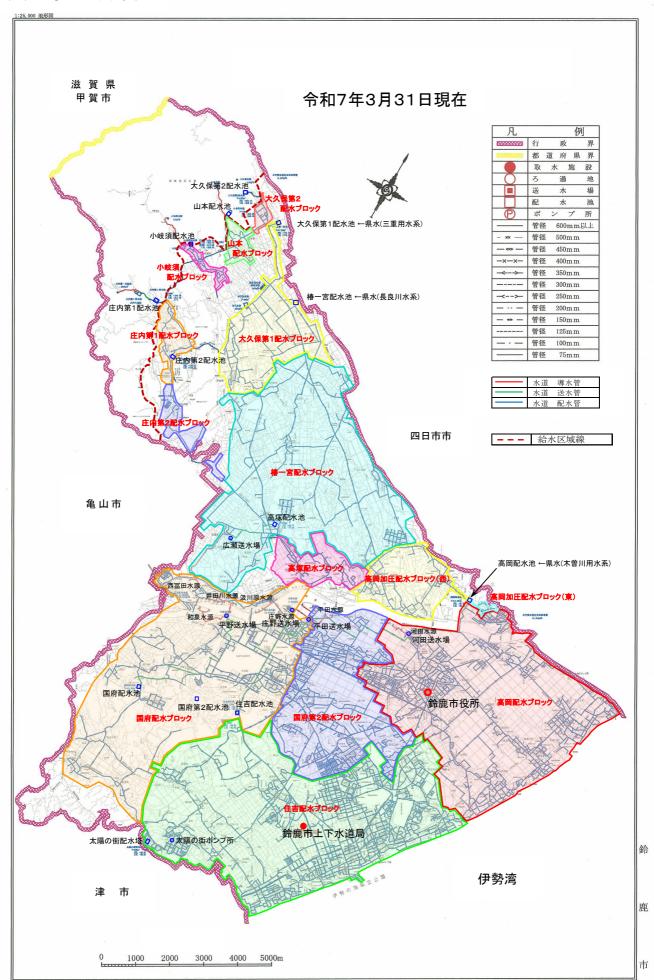
事 業 名	認可年月日	起工年月	竣工年月	事業費(千円)
創 設	昭和 26 年 10 月 18 日	昭和 26 年 4 月	昭和 32 年 3 月	62, 800
変更	昭和 31 年9月 28 日	昭和 32 年4月	昭和 34 年 3 月	214, 000
第 1 期 拡 張	昭和 33 年 12 月 22 日	昭和 34 年 4 月	昭和 41 年3月	427, 000
1 次変更	昭和 38 年 12 月 20 日	昭和 39 年4月	昭和 42 年3月	626, 169
2次変更	昭和 41 年3月 30 日	昭和 41 年4月	昭和 44 年3月	729, 719
3次変更	昭和 43 年7月 29 日	昭和 43 年8月	昭和 44 年3月	739, 719
第 2 期 拡 張	昭和 44 年3月 31 日	昭和 44 年 4 月	昭和 47 年3月	1, 614, 048
変更	昭和 47 年3月 31 日	昭和 47 年 4 月	昭和 51 年3月	2, 594, 048
第3期拡張	昭和 50 年3月31日	昭和 50 年 4 月	昭和 56 年3月	799, 763
1 次 変 更	昭和 56 年 11 月 16 日	昭和 56 年 11 月	昭和 57 年3月	49, 550
2 次変更	昭和 61 年3月 31 日	昭和 61 年4月	平成6年3月	8, 300, 000
第4期拡張	平成3年9月24日	平成3年9月	平成 13 年 3 月	13, 000, 000
第5期拡張	平成 12 年 4 月 4 日	平成 12 年 4 月	平成 23 年 3 月	28, 200, 000
1次変更	平成 21 年3月5日	平成 21 年4月	平成 31 年 3 月	18, 264, 750
鈴鹿市水道施設 整備方針	_	平成 31 年3月	令和 19 年3月	31, 611, 000

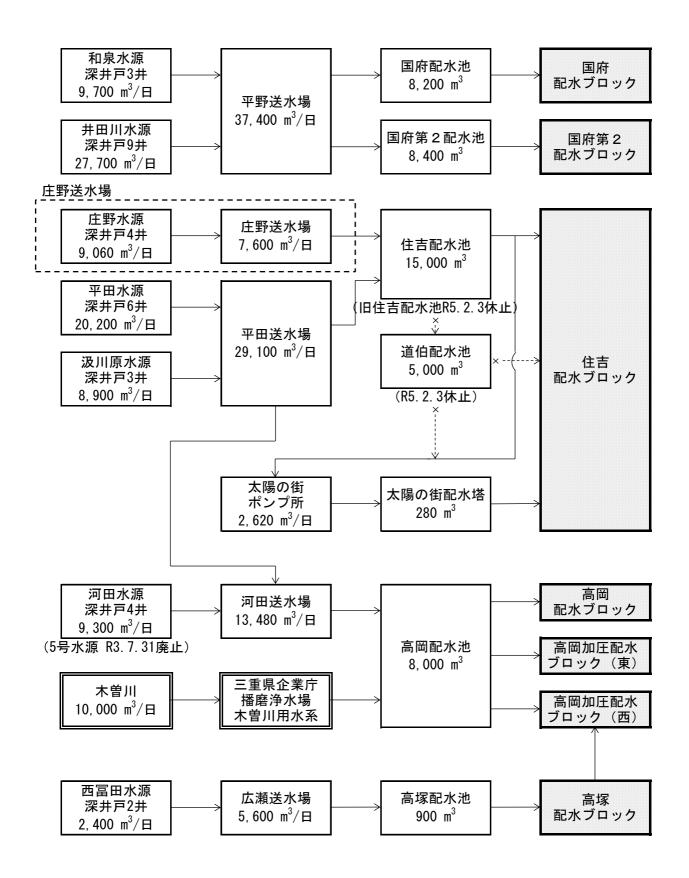
ᆗ교ᄽᆉ	4 4 D B +		D +==	
計画給水	1人1日最大 給水量 (0)	1日最大 給水量(㎡)	目標年度	計画給水区域に編入された地域等
人口(人)	給水量(Q)	桁水重(M) ————————————————————————————————————	年度	国府町、平野町、住吉町、庄野町、平田町、
40, 000	150	6, 000	昭和 35	算所町、岡田町、弓削町、白子町、江島町、 寺家町、野町、西条町、三日市町、道伯町、 飯野寺家町、須賀町、矢橋町、肥田町、岸岡 町、東玉垣町、西玉垣町、南玉垣町、北玉垣 町、南若松町、北若松町、神戸一円
40, 000	200	8, 000	41	該当なし
71, 000	423	30, 000	42	汲川原町、甲斐町、地子町、安塚町、河田 町、竹野町、野辺町、十宮町、柳町、土師 町、中若松町
71, 000	423	30, 000	42	稲生町、野村町、磯山町、国府町の一部
77, 500	450	35, 000	43	西冨田町、和泉町、八野町、小田町、中冨田 町(山地区を除く。)
77, 500	450	35, 000	43	該当なし
92, 500	595	55, 000	48	該当なし
(100, 500) 120, 000	(829) 560	(90, 000) 67, 200	50	一ノ宮町、池田町、北長太町、南長太町、林崎町、南林崎町、上箕田町、中箕田町、下箕田町、北堀江町、高岡町、南堀江町、越知町、郡山町、中瀬古町、秋永町、五祝町、御薗町、徳田町、三宅町、長法寺町、徳居町
163, 000	638	104, 000	55	中富田町(山地区に限る。)、木田町、国分町、山辺町、広瀬町、津賀町、高塚町(荒神山地区を除く。)、加佐登町、上野町、上田町(上田新田を除く。)、石薬師町(鞠鹿野、信誠西を除く。)、高岡町(北高岡に限る。)、下大久保町(小谷の一部に限る。)
163, 000	638	104, 000	62	該当なし 深溝町、三畑町、追分町、下大久保町(小谷 の一部を除く。)、岸田町、花川町、石薬師町
166, 000	566	94, 000	平成5	(鞠鹿野、信誠西に限る。)、上田町(上田新田に限る。)、高塚町(荒神山地区に限る。)、 山本町(神野に限る。)、椿一宮町
187, 900	575	108, 000	12	大久保町、山本町(一部を除く。)、伊船町、長澤町、小社町、小岐須町(一部を除く。)
205, 500	608	125, 000	22	東庄内町(一部を除く。)、西庄内町(一部を除く。)
207, 400	460	95, 400	30	該当なし
200, 189	381	76, 428	令和 18	該当なし

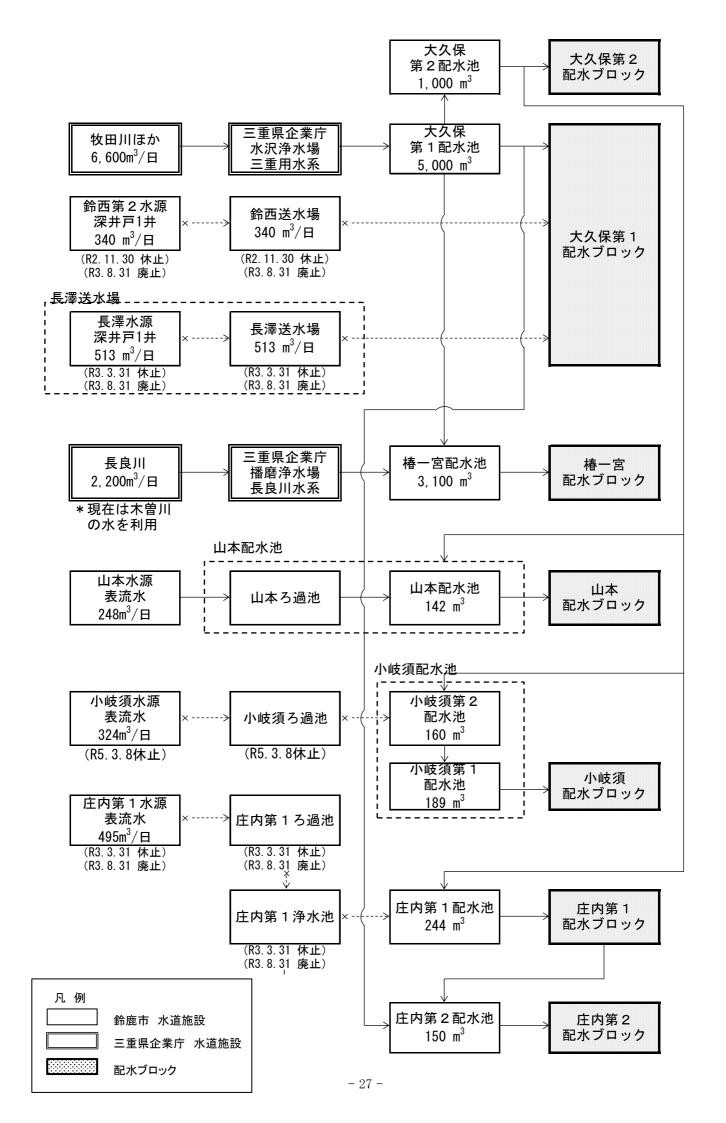


2 施設概要

(1)配水ブロック図







(3) 施設一覧表

施 設 名	所 在 地	敷地面積 (m²)
中 央 管 理 室	寺家町 1170 番地(上下水道局本館 3 階)	8, 198. 66
平 野 送 水 場	平野町字千田屋敷 211 番地の 1	11, 579. 54
平 田 送 水 場	平田本町一丁目 17番 1号	10, 832. 40
庄 野 送 水 場	庄野町字久保861番地の1	4, 149. 30
河 田 送 水 場	河田町字久保見 1427 番地	7, 001. 00
広 瀬 送 水 場	広瀬町字東野 2912 番地	2, 076. 03
住 吉 配 水 池	住吉町字一本松 6778 番地の 2	33, 474. 00
高 岡 配 水 池	高岡町字塚原 1838 番地の 1	6, 712. 00
高 塚 配 水 池	高塚町字下高塚 1258 番地	2, 787. 60
国 府 配 水 池	国府町字非焼 4677 番地の 1	2, 882. 00
国府第2配水池	国府町字小判場 7916 番地の 1	18, 563. 00
大久保第1配水池	大久保町字上夫田 294 番地	13, 002. 00
大久保第2配水池	大久保町字菅岡 2364 番地の 1	2, 902. 78
椿一宮配水池	椿一宮町字焼印 1614 番地の 10	13, 299. 16
太陽の街配水塔	郡山町字西高山 2046 番地	880. 00
小岐須第1配水池	小岐須町字田之岨 1109 番地の 2	121. 00
小岐須第2配水池	小岐須町字北条 948 番地の 4	235. 00
山 本 配 水 池	山本町字殿山 1965 番地の 1	1, 121. 78
庄内第 1 配水池	西庄内町字鳩峯 1036 番地の 10	264. 00
庄内第2配水池	西庄内町字南保世倉 3401 番地	203. 58
太陽の街ポンプ所	郡山町字西高山 2002 番地の 18	205. 57
平田1号(北・南)水源	弓削町字中川原 1080 番地	4, 348. 00
平田 1 号 予 備 水 源	弓削町字中川原 1070 番地	600.00
平 田 2 号 水 源	弓削町字中川原 1061 番地	493. 00
平田2号予備水源	庄野町字堀越 970 番地の 2	500.00
平 田 3 号 水 源	庄野町字堀越 1059 番地の 2	532. 00
庄野1~4号水源	庄野町字久保861番地の1	4, 149. 30
汲川原1号水源	汲川原町字屋敷田 105 番地の 2	395.00
汲川原2号水源	汲川原町字屋敷田 41 番地の 19	562. 00
汲川原3号水源	汲川原町字屋敷田 35 番地の3	467. 00

	抗	<u>F</u>	設	2	名		所 在 地	敷地面積(m²)
井	田	Ш	1	号	水	源	西冨田町字前川原20番地の2	282. 00
井	田	Ш	2	号	水	源	西冨田町字前川原 47 番地の 1	807. 00
井	田	Ш	3	号	水	源	西冨田町字前川原 61 番地の2	1, 069. 16
井	田	Ш	4	号	水	源	中冨田町字川原 701 番地の 2	388. 00
井	田	Ш	5	号	水	源	中冨田町字川原 724 番地の3	704. 00
井	田	Ш	6	号	水	源	中冨田町字川原 729 番地の3	490. 00
井	田	Ш	7	号	水	源	汲川原町字仁上 516 番地	462. 00
井	田	Ш	8	号	水	源	汲川原町字仁上 506 番地の 2	815. 00
井	田	Ш	9	号	水	源	汲川原町字内外垣内 250 番地の7	878. 15
和	泉	1		号	水	源	和泉町字東垣内816番地	1, 153. 00
和	泉	2		号	水	源	和泉町字公文田 337 番地	897. 00
和	泉	3		号	水	源	和泉町字公文田 317 番地	1, 251. 00
河	田	1		号	水	源	甲斐町字花ノ木 459 番地	341.00
河	田	2		号	水	源	甲斐町字花ノ木 471 番地	347. 00
河	田	3		号	水	源	野辺町字北浦 1160 番地	508. 00
河	田	4	•	号	水	源	河田町字久保見 1390 番地	1, 082. 00
西	富	田	1	号	水	源	西冨田町字西浦 845 番地	231. 00
西	富	田	2	号	水	源	西冨田町字西浦 2125 番地	862. 00
山	本力	く源	(表》	煮 水	.)	山本町字大谷	-

※休廃止施設を除く。

【中央管理室・送水場】



中央管理室



平野送水場



平田送水場



庄野送水場



河田送水場



広瀬送水場

【配水施設】



住吉配水池



高岡配水池



高塚配水池



国府配水池



国府第2配水池



大久保第1配水池



大久保第2配水池



椿一宮配水池



太陽の街配水塔



山本配水池



庄内第2配水池



小岐須第1・第2配水池



庄内第1配水池

(4)中央管理室

竣工	 平成30年3月	
事業費		· ·監視制御設備更新費)
7 A A	107, 000, 0001 1 (1)	(血)加州呼风师又利吴/
LCD 監視用端末	型 式	CENTUM VP R6
(二重化)	0 \$	Windows7 Professional SP1
	メ モ リ 容 量	8GB
	記憶容量	1TB
	モ ニ タ	24インチ 2画面
	通 信	制御LANインターフェイス (Vnet/Ip二重化)
		情報LANインターフェイス(Ethernet)
 帳 票 用 端 末	型 式	CENTUM VP R6
(二重化)	0 S	Windows7 Professional SP1
(– <u>–</u> <u>10</u> /	メ モ リ 容 量	8GB
		1TB
	モ ニ タ	24インチ
	通 信	情報LANインターフェイス(Ethernet)
	_	
帳票用サーバ	型 式	
(二重化)	0 S	Windows Server2008 R2 SP1
	メ モ リ 容 量	8GB
	記憶容量	1TB
		17インチ
	通信	情報LANインターフェイス(Ethernet)
遠方監視制御装置	(TL500-BS1S-01)	
	使 用 回 線	NTT専用回線 3.4kHz
	通信速度	2, 400bps
	通信方式	全二重同期方式
	対 向 方 式	1:1
大画面監視装置	表示方式	液晶方式
	画面サイズ	
	有 効 画 素 数	1, 920×1, 080
		-,

気象観測装置	雨 量 計	測定範囲: 0.5mm/1パルス
	日 射 計	測定範囲:0~1.4Kw・m²
	温 度 計	測定範囲:-50~+50°C
	地 震 計	測定範囲:加速度0~1,000GaL
無停電電源装置	定格 出力	CVCF 15kVA
	蓄 電 池	据置鉛蓄電池
	交 流 入 力	3 φ 200V
	バイパス入力	1 ϕ 100V
自家発電設備	定格 出力	150KVA
	ディーゼル発電機	$3\phi210$ V 180ps/1,800rpm

(5)送水場

ア 平野送水場

	7 1 21 7		
公	称 能	力	37, 400 m ³ /⊟
竣		エ	平成29年3月
事	業	費	2, 277, 000, 000 円
敷	地 面	積	11, 579. 54 m ²
建		物	送風機棟(RC造2階建) 延床面積 348.43 m ²
			管理棟(RC造1階建) 延床面積 811.76 m ²
水		槽	着水井(RC造) 61.8 m³ (18.2m² × H3.4m × 1池)
			原水槽(RC造) 313.2 m³ (52.2m²×H3.0m×2池)
			脱炭酸塔処理水槽(RC造)184.0 m³ (23.0m² × H2.0m×4池)
			中間水槽(RC造) 324.4 m³ (54.08m²×H3.0m×2池)
			流出渠(RC造) 109.5 m³ (36.5m² × H3.0m×1池)
			浄水池(RC造) 3, 200.0 m³ (340.5m² × H4.7m × 2池)
水		位	浄水池水位 H. W. L. =28. 60m L. W. L. =23. 90m
ポ	ン プ 設	備	原水ポンプ 水中渦巻ポンプ4台
			ϕ 250mm 6. 49m ³ /min × 15m × 30kW × 400V
送	水 設	備	国府送水ポンプ 立軸斜流ポンプ5台
			ϕ 150mm 3.32m ³ /min × 84m × 75kW × 400V
			吐出弁 ϕ 150mm 外ネジ電動仕切弁
			国府第2送水ポンプ 立軸斜流ポンプ5台
			ϕ 150mm 3. 18m ³ /min × 69m × 75kW × 400V
			吐出弁 ϕ 150mm 外ネジ電動仕切弁
浄	水 設	備	エアレーション施設
			脱炭酸塔4塔 処理能力 9,350m³/日/塔
			送風機4台 195m³/min×5.5kW×400V
消	毒 設	備	次亜塩素酸ナトリウム貯蔵タンク V6.0m ³ ×2基
			PVC/FRP ϕ 2, 100mm H2, 300mm
			薬注ポンプ2台(次亜塩素酸ナトリウム)
			8.13∼725 ml/min×0.3MPa
計	装 設	備	浄水池水位計 フロート式 0~5m
			浄水池水位計 投込圧力式 0~5m
			原水槽水位計2台 投込圧力式 0~5m
			送水流量計2台 電磁式 ϕ 300mm 0~1,000m³/h
			脱炭酸塔流入流量計 4 台 電磁式 ϕ 350 mm $0 \sim 500$ m $^3/$ h
			和泉水源総取水流量計 超音波式 Φ400mm 0~1,000m³/h
•			

井田川水源総取水	(流量計	超音波式	ϕ 500m	m 0∼2, 500m³/h
残留塩素計2台	無試薬形	ジポーラログ	ラフ式	0 ~ 1.0mg/ℓ
送水PH計	ガラス電	極式 0~1	4 PH	

送水圧力計2台 半導体式 0~1,500 kPa

送水温度計 測温抵抗体 0~40℃

送水濁度計 高感度透過散乱形 0~2.000度

遠方監視制御装置 中央 — 平野 IPル-タ/IPル-タ NTT3. 4kHz 2, 400bps

平野 — 国府 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps

平野 — 国府第2 TL500/TL500 NTT3. 4kHz 2, 400bps

平野 — 井田川7 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2.400bps

平野 — 和泉 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps

契 約 電 カ 高圧電力 560kW

電 気 設 備 柱上気中開閉器 7.2kV 300A 12.5kA

真空遮断器4台 7.2kV 600A 12.5kA

変圧器 3 φ 6, 600/420V 1, 000kVA (モールト・) 2台

 $3 \phi 420 \text{V} / 210 \text{V}$ 75kVA ($\pm - \mu \text{F}$)

 $1 \phi 420V/210-105V$ 50kVA ($\pm - \nu \Gamma$)

無停電電源装置 蓄電池容量 150 Ah/10Hr 54セル 108V

自 家 発 電 設 備 ディーゼル発電機 500kVA 3φ6,600V

燃料タンク 9500 (別置型) 軽油

太陽光発電設備 12.48kW

防 犯 設 備 赤外線センサー 防犯カメラ

緊 急 取 水 施 設 | 給水栓11個 給水タンク車用給水塔

イ 平田送水場

	1 平田1	乙小,	
公	称 能	力	29, 100 m ³ /日
竣		エ	平成25年3月
事	業	費	1, 750, 000, 000 円
敷	地 面	積	10, 832. 40 m ²
建		物	送風機棟(RC造) 延床面積 173.37 m ²
			管理棟(RC造) 延床面積 532.34 m ²
			自家発棟(RC造) 延床面積 287.85 m ²
			排水処理棟(RC造) 延床面積 39.25 m ²
水		槽	着水井(RC造) 48.6 m³ (18m² ×H2.7m×1池)
			原水槽(RC造) 242 m³ (101. 2m²×H2. 4m×1池)
			脱炭酸処理槽(RC造) 111 m³ (18.5m²×H2.0m×3池)
			中間水槽(RC造) 433 m³ (108.41m²×H2.0m×2池)
			浄水池(RC造) 2,484 m³ (540m² × H2.3m×2池)
水		位	浄水池水位 H. W. L. =21.80m L. W. L. =19.50m
ポ	ン プ 設	備	原水ポンプ 水中渦巻ポンプ3台
			ϕ 250mm 6. $74\text{m}^3/\text{min} \times 15\text{m} \times 30\text{kW} \times 400\text{V}$
			中間ポンプ 水中渦巻ポンプ4台
			ϕ 250mm 6. $74\text{m}^3/\text{min} \times 20\text{m} \times 37\text{kW} \times 400\text{V}$
送	水 設	備	送水ポンプ 立軸斜流ポンプ4台
			ϕ 250mm 6. $74\text{m}^3/\text{min} \times 50\text{m} \times 90\text{kW} \times 400\text{V}$
			吐出弁 $\phi250$ mm 外ネジ電動仕切弁
浄	水 設	備	エアレーション施設
			脱炭酸塔 3 塔 処理能力 $9,700$ m $^3/$ 日・塔
			送風機3台 150m³/min×5.5kW×200V
			ろ過施設
			圧力式密閉型ろ過機7基 処理能力 4,850m³/日・基
消	毒 設	備	次亜塩素酸ナトリウム貯蔵タンク V4.0m ³ ×2基
			PVC/FRP ϕ 1, 800mm H2, 000mm
			薬注ポンプ2台 (次亜塩素酸ナトリウム)
			3.2∼320mℓ/min×0.4MPa
			173∼518mℓ/min×0.6MPa
計	装 設	備	浄水池水位計 フロート式 0~5m
			浄水池水位計 投込圧力式 0~5m
			原水槽水位計 投込圧力式 0~5m
			中間水槽水位計 投込圧力式 0~5m
			住吉送水流量計 電磁式 ϕ 400mm $0\sim$ 1,500m $^3/h$

河田送水流量計 超音波式 ϕ 500mm $0\sim$ 500m 3 /h 平田水源系取水流量計 超音波式

 ϕ 600mm 0~1, 500m³/h

汲川原水源系取水流量計 超音波式

 ϕ 350mm 0~1, 000m³/h

残留塩素計 無試薬形ポーラログラフ式 0~1.0mg/Q

送水PH計 ガラス電極式 0~14PH

送水圧力計 半導体式 0~1,000kPa

送水温度計 測温抵抗体 0~40℃

遠方監視制御装置 中央 — 平田 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps

平田 — 汲川原 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps

契 約 電 カ 高圧電力 465kW

電 気 設 備 柱上気中開閉器 7.2kV 200A 8kA

真空遮断器4台 7.2kV 600A 12.5kA

変圧器 3 ϕ 6, 600/440V 500kVA (モールト・) 2台

 $3 \phi 440 \text{V} / 210 \text{V}$ 100kVA ($\xi - \mu \text{F}$)

 $1 \phi 440 \text{V} / 210 - 105 \text{V}$ 30kVA ($\xi - \mu \text{F}$)

無停電電源装置 蓄電池容量 100Ah/10Hr 54セル 108V

自 家 発 電 設 備 | ディーゼル発電機 500kVA 3φ6,600V

燃料タンク 9500 (別置型) 軽油

太陽光発電設備 10.0kW

防 犯 設 備 赤外線センサー 防犯カメラ

緊 急 取 水 施 設 | 給水栓11個 給水タンク車用給水塔 応急給水ポンプ

ウ 庄野送水場

	ノ 1上±1/2	7/1/~8	
公	称 能	力	7,600 m ³ /日
竣		エ	平成19年3月10日
事	業	費	1, 016, 000, 000円
敷	地 面	積	4, 149. 30 m ²
建		物	エアレーション棟(RC造) 延床面積 83.56m ²
			送水ポンプ棟(RC造) 延床面積 212.59m ²
			管理棟(RC造) 延床面積 309.62m ²
水		槽	原水槽(RC造) 215m³ (126.72m²×H1.7m×1池)
			浄水池(RC造) 968m³ (161.46m²×H3m ×2池)
水		位	浄水池水位 H. W. L. =20. 90m L. W. L. =17. 90m
ポ	ン プ 設	備	原水ポンプ 水中斜流ポンプ3台
			ϕ 250mm 7. 3m ³ /min × 10m × 30kW × 200V
送	水 設	備	送水ポンプ 立軸斜流ポンプ3台
			ϕ 250mm 7. 3m ³ /min × 55 m × 110kW × 440V
			吐出弁 $\phi250$ mm 外ネジ電動仕切弁
浄	水 設	備	エアレーション施設
			脱炭酸塔2塔 処理能力 10,500m³/日・塔
			送風機3台 150m³/min×11kW×200V
消	毒 設	備	次亜塩素酸ナトリウム貯蔵タンク V1.5m ³ ×2基
			PVC/PE ϕ 1, 290mm H1, 635mm
			薬注ポンプ2台 (次亜塩素酸ナトリウム)
			12.4~124mℓ/min×0.3MPa
計	装 設	備	浄水池水位計 フロート式 0~4m
			浄水池水位計 投込圧力式 0~4m
			原水槽水位計 投込圧力式 0~3m
			取水井戸水位計4台 投込式 0~15m
			送水流量計 超音波式 ϕ 500mm 0 \sim 1,000m $^3/$ h
			総処理流量計 超音波式 ϕ 500mm 0 \sim 1,000m $^3/$ h
			取水流量計4台 超音波式 ϕ 150·200mm 0 \sim 300m $^3/h$
			残留塩素計 無試薬形ポーラログラフ式 0~1.0mg/l
			送水PH計 流通形(洗浄形) 0~14PH
遠え	方 監 視 制 御 剝	麦置	中央 — 庄野 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps
契	約 電	力	高圧電力 195kW
電	気 設	備	柱上気中開閉器 7.2kV 300A 12.5kA
			真空遮断器 7. 2kV 600A 12. 5kA

変圧器 3 φ 6, 600V/440V 750kVA (モールト*) 3 φ 440V/210V 300kVA (モールト*)

 $1 \phi 440 \text{V} / 210 - 105 \text{V}$ 20kVA ($\text{t-}\mu\text{F}$)

無停電電源装置 蓄電池容量 100Ah/10Hr 54セル 108V

ディーゼル発電機 375kVA 3 φ 440V 燃料タンク 9500(別置型) 軽油

カ 犯 設 備 赤外線センサー 防犯カメラ

自家発電設備

水 施

設

取

緊 急 取 水 施 設 給水栓10個 給水タンク車用給水塔 応急給水ポンプ

1号井 ϕ 600mm×20m (ϕ 125mm×1.4m³/min×20m× 11kW)

2号井 ϕ 600mm×24m (ϕ 150mm×2.6m³/min×20m× 15kW)

3号井 ϕ 600mm×24m (ϕ 150mm×2.6m³/min×20m× 15kW)

4号井 ϕ 1,000mm×21.5m(ϕ 150mm×2.2m³/min×25m×18.5kW)

工 河田送水場

	工 冲田足		勿
公	称 能	力	13, 480 m ³ /日
竣		エ	昭和49年3月31日
事	業	費	412, 000, 000 円
敷	地 面	積	7, 001. 00 m ²
建		物	中間水槽上屋(RC造) 延床面積 53m ²
			着水井室・薬注室(RC造) 延床面積 101.88m ²
			ポンプ室(RC造) 延床面積 381.30m ²
水		槽	中間水槽(RC造) 182m³ (121.5 m²×H1.5m×1池)
			浄水池(RC造) 2, 290m³ (381.83m²×H3.0m×2池)
水		位	浄水池水位 H. W. L. =14. 18m L. W. L. =11. 18m
ポ	ン プ 設	備	中間水ポンプ 水中モーターポンプ3台
			ϕ 250mm 8.7m ³ /min × 17m × 37kW × 440V
送	水 設	備	送水ポンプ 2段立軸斜流ポンプ4台
			ϕ 250mm 7. Om ³ /min × 63m × 110kW × 440V
			吐出弁 $\phi250$ mm 外ネジ電動仕切弁
浄	水 設	備	エアレーション施設
			脱炭酸塔2塔 処理能力 12,500m ³ /日・塔
			送風機3台 135m³/min×3.7kW×220V
			ろ過施設
			圧力式密閉型ろ過機6基 処理能力 5,000m³/日・基
消	毒 設	備	次亜塩素酸ナトリウム貯蔵タンク V4.79m³×2基
			PVC/FRP φ 1, 292mm L3, 240mm
			薬注ポンプ2台(次亜塩素酸ナトリウム)
			3.18∼268ml/min×0.3MPa
計	装 設	備	浄水池水位計 フロート式 0~4m
			浄水池水位計 投込圧力式 0~4m
			中間水槽水位計 投込圧力式 0~2m
			送水流量計 超音波式 ϕ 600 mm 0 \sim 2 , 000 m $^3/h$
			総取水流量計 超音波式 ϕ 400mm $$ 0 \sim 2, $000 \mathrm{m}^3/\mathrm{h}$
			残留塩素計2台 無試薬形ポーラログラフ式 0~2.0mg/l
			PH計 ガラス電極式 0~14PH
遠	方監視制御装	置	中央 — 河田 TL500/TL500 NTT3.4KHz 2,400bps
契	約 電	力	高圧電力 294kW
電	気 設	備	柱上気中開閉器 7.2kV 200A 12.5kA
			真空遮断器3台 7.2kV 600A 12.5kA
			変圧器 3 φ 6, 600V/440V 750kVA(ŧ-ルド)

 $3 \phi 440V/220V$ 50kVA ($\pm - \mu F$) $3 \phi 220/110V$ 20kVA ($\pm - \mu F$)

蓄電池容量 50Ah/10Hr 54セル 108V

無停電電源装置 ミニUPS 3KVA/6min

自 家 発 電 設 備 ディーゼル発電機 20kVA 3φ220V

燃料タンク 1980 (一体型) 軽油

防 犯 設 備 赤外線センサー 防犯カメラ

緊 急 取 水 施 設 仮設給水栓

直流電源装置

才 広瀬送水場

公称能力	5,600 m ³ /日
」 竣 工	昭和37年3月
事業費	28, 657, 000 円
敷 地 面 積	2, 076. 03 m ²
】 建 物	ポンプ棟(RC造) 延床面積 104m ²
水槽	浄水池(RC造) 110m³(25m²×H2.2×2池)
水位	浄水池水位 H. W. L. =53.85m L. W. L. =51.65m
送水設備	送水ポンプ 片吸込渦巻ポンプ3台
	ϕ 65mm 1.5m 3 /min×60m×22kW×3,600rpm×200V×1台
	ϕ 100mm 1.75m 3 /min×60m×30kW×1,750rpm×200V×2台
取水流入弁	ϕ 250mm 電動仕切弁 0.75kW
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム貯蔵タンク V0.8m ³ ×1基
	PVC W1,0000×L900×H1,000
	薬注ポンプ2台(次亜塩素酸ナトリウム)
	0.25∼25.1ml/min×1.0MPa
計装設備	浄水池水位計 フロート式 0~4m
	浄水池水位計 投込圧力式 0~4m
	取水流量計 超音波式 ϕ 150mm $0\sim300$ m $^3/h$
	送水流量計 超音波式 ϕ 150mm $0\sim300\text{m}^3/\text{h}$
	残留塩素計 無試薬形ポーラログラフ式 0~1mg/Q
」 遠方監視制御装置	中央 — 広瀬 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps
	広瀬 — 西冨田1号 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps
	広瀬 — 西冨田2号 TL500/TL500 NTT3.4kHz 2,400bps
	広瀬 — 高塚配水池 専用回線 直送 4~20mA
 契 約 電 力	高圧電力 52kW
電気設備	柱上気中開閉器 7.2kV 200A 8kA
200	真空遮断器 7. 2kV 400A 8kA
	3 相変圧器(油入) 6,600V/210V 100kVA
 自家発電設備	ディーゼル発電機 105kVA 3φ220V
	燃料タンク 4900 (別置型) 軽油
	がはコンプン 1000~(かり巨王) 「在川

(6) 水源施設

		井		戸			計装	設備	
施	設名	口径 (mm)	深度 (m)	ケーシング 天端標高 (+m)	φ mm*Qm³/min*Hm*Kv	電気設備	水位計	流量計	竣工年月
	1号(北)	1, 000	29. 9	+ 16.697	150*3. 00*22. 0*22	高圧52kW		超音波 ϕ 200 0~300m³/h	平成11年5月
	1号(南)	1, 000	30	+ 16, 650	150*3. 30*22. 0*22	Tr 3 φ 6,600/210V 75KVA 1台 Tr 1 φ 210/210-105V 1台 自発125KVA			平成25年3月
平田田	1号(予)	600	30	+ 17. 023	150*3. 30*26. 0*22	低 21KW	投込圧力式 0~10m	タービンφ200	昭和46年3月
水源	2号	1, 000	31	+ 17. 798	150*3. 60*32. 0*30	低 33KW	-	0~300m³/h 電磁φ200 0~300m³/h	平成8年3月
	2号(予)	600	30	+ 18. 374	150*3. 30*26. 0*22	低 25KW		超音波φ200 0~300m³/h	昭和45年3月
	3号	500	32	+ 18. 312	150*2. 60*20. 0*15	低 17KW	投込圧力式 0~12m	ターピング 200 0~300m³/h	昭和35年3月
	1号	600	20	+ 20. 112	125*1. 40*20. 0*11	高圧195kW		超音波φ150 0~300m ³ /h	昭和36年3月
庄野	2号	600	24. 3	+ 20. 494	150*2. 60*20. 0*15	─Tr 3 <i>¢</i> 6,600/440V ─750KVA 1台	投込圧力式	0 000111 / 11	昭和36年3月
水源	3号	600	24. 3	+ 20.466	150*2. 60*20. 0*15	Tr 3φ 440/210V	0~15m		昭和36年3月
源	4号	1, 000	21. 5	+ 20. 729	150*2. 20*25. 0*18.	─300KVA 1台 6 自発375KVA			平成19年3月
汲川	1号	1, 000	30	+ 22. 311	150*3. 00*22. 0*22	高圧76kW		超音波φ200	平成7年6月
原	2号	600	30	+ 22. 170	150*3. 30*26. 0*22	─ Tr 3 φ 6,600/210V 75KVA1台 — Tr 1 φ 6,600/210-105V		0∼300m³/h	昭和44年6月
水源	3号	600	26	+ 21.873	150*3. 30*26. 0*22	3KVA1台			平成4年5月
	1号	1, 000	25. 7	+ 26.085	150*2. 00*28. 0*18.	低 21KW			平成14年9月
井	2号	1, 000	26. 4	+ 25. 744	150*3. 00*22. 0*22	低 25KW			平成9年3月
	3号	1, 000	30	+ 25. 407	150*3. 80*36. 0*37	低 40KW		電磁 φ200 0~300m³/h	平成6年3月
"	4号	600	30	+ 25.350	150*3. 60*32. 0*30	高圧64kW Tr 3 ¢ 6,600/210V 100KVA 1台		3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	昭和41年3月
Ш	5号	600	30	+ 25.386	150*3. 60*28. 0*30	Tr 1φ 6,600/210-105V 10KVA 1台			昭和41年3月
	6号	600	30	+ 24.697	150*2. 50*22. 0*18.	低 21KW		超音波φ200 0~300m³/h	昭和45年3月
水	7号	600	30	+ 25.051	150*3. 60*32. 0*30. 0	低 34KW	投込圧力式		昭和46年3月
源	8号	600	30	+ 23.834	200*3. 70*28. 0*30. 0	低 33KW	0~10m		昭和45年3月
	9号	600	30	+ 25. 199	150*3. 80*36. 0*37	低 40KW		超音波 ϕ 200 0~400m³/h	昭和45年3月
和	1号	1, 000	26. 4	+ 28. 109	125*1. 70*28. 0*15	低17KW自発60KVA			平成8年3月
泉水	2号	1, 000	28. 7	+ 28. 154	150*3. 30*26. 0*22	低25KW自発100KVA		うず φ200 0~300m³/h	平成9年2月
源	3号	1, 000	28. 8	+ 28.166	150*3. 30*26. 0*22	低25KW自発100KVA			平成8年3月
	1号	1, 000	30	+ 13. 750	150*3. 30*26. 0*22	低 25KW			平成10年4月
河	2号	1, 000	26. 7	+ 12.600	150*3. 30*26. 0*22	低 25KW			平成26年1月
田水	3号	1, 000	27. 5	+ 12.677	150*3. 20*21. 0*18.	低 21KW		超音波φ <u>2</u> 00	平成12年5月
源	4号	1, 000	30	+ 12.340	150*3. 20*21. 0*18.	6 低 21KW		0∼300m³/h	平成19年1月
西冒	冨田 1 号水源	500	30	+ 26. 935	150*3. 17*49. 0*45	低 48KW			昭和46年6月
西冒	冨田 2 号水源	1, 000	25. 5	+ 27. 425	150*2. 57*44. 0*37	低40KW自発125KVA	投込圧力式 0~12m		平成16年1月

(7)配水施設

項	目	住 吉 配 水 池	高岡配水池	高塚配水池	
	形 状	地下埋設 RC 造 角型	地上露出 PC 造 円筒型	半地下式 RC 造 角型	
水	寸 法	49.6 m×53.0m ×2池	φ30.0 m	12. Om × 21. 95m	
	有効面積	5, 018. 99 m²	706.86 m ²	263.3 m²	
槽	有効水深	3.0 m	15.0 m (12.0 m)	3.7 m	
	容量	15, 000 m ³	8,000m³ (減量運用)	900 m ³	
+===	÷ + +	HWL=+58.00 m	HWL=+67.00 m (+64.00m)	HWL = +80.70 m	
保	高 水 位	LWL=+55.00 m	LWL=+52.00 m	LWL = $+77.00 \text{ m}$	
		A 池水位計室 RC 造 40.26m ²	電気室 RC 造 25.25 m ²	水位計室 CB 造 1.8 m ²	
١		B 池水位計室 RC 造 40.26m²	ポンプ室 RC 造 87.00 m²		
建	物	電気室 RC 造 76.19m ²	3号ポンプ室 CB造 21.75 m²		
			高区ポンプ室 RC 造 54.00 m ²		
		 流入弁φ500mm 手動弁			
		 流出弁φ700mm 手動弁	木曽川系受水弁 Ø 400mm 電動弁	_	
バ	タフライ弁	┃ ┃緊急遮断弁φ600mm 電動弁	 流出弁φ700mm 電動弁		
			 緊急遮断弁φ700mm 電動弁		
		フロート式 0~ 5 m	投げ込み式 0~20 m	フロート式 0~4 m	
水	位 計	サイン 0~ 5 m	圧 力 式 0~20 m	投げ込み式 0~4 m	
	超音波 φ 600mm 0~4,000 m³/h		超音波φ700mm 0~ 2,000 m³/h	12.17.22.17.11	
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	超音波φ200mm 0~ 400 m³/h		
流	量計		電 磁φ100mm 0~ 150 m³/h	-	
			, ,		
		TL-500	TL-500		
監	視制御設備	NTT 3.4KHZ 帯	NTT 3.4KHZ 帯	専用ケーブル	
		2,400 bps	2,400 bps	(広瀬送水場~配水池)	
着	工年月日	平成 30 年 3 月 23 日	昭和 51 年 2 月 20 日	昭和 35 年 10 月 1 日	
完	成年月日	令和 4年12月1日	昭和 52 年 3 月 31 日	昭和 36 年 8 月 15 日	
事	業費	2, 925, 413 千円	308,000 千円	11,200 千円	
		自家発電設備 22.5KVA	自家発電設備 105KVA	当初 300m³ 2 池 建設	
		三重県都市公園用地占用	低区加圧ポンプ 37kW×3 台	昭和 43 年 11 月 20 日	
,	-+-	$(33, 474m^2)$	高区加圧ポンプ 7.5kW×3台	300m ³ 1 池 増設	
備	考	緊急取水施設	緊急取水施設	(事業費 6,601 千円)	
			令和元年5月~減量運用(耐震		
			性確保のため)		
ь		l			

項	施設目	名	国府配水池	国府第2配水池	大久保第 1 配水池
	形	状	地上露出 PC 造 円筒型	地上露出 ステンレス 円筒型	半地下式 RC 造 角型
水	寸	法	ϕ 37. 5m	φ24.0m × 2池	41. 4m × 42. 0m
	有効面	積	1, 104. 47 m ²	903. 2 m²	1, 678. 32 m ²
槽	有効水	深	9.1 m (7.5 m)	9.3 m	3.0 m
	容	量	8,200 m³ (減量運用)	$8,400\text{m}^3$	5, 000 m ³
	<u> </u>	,,	HWL=+86.00 m (+84.4 m)	HWL=+76.00 m	HWL =+179.30 m
一碟	高水	1立	LWL = +76.90 m	LWL = +66.70 m	LWL = $+176.30 \text{ m}$
			流量計室・電気室	流量計室・電気室	受水弁室
			RC 造 2 階建 93.59 m ²	RC 造 地上 1 階、地下 1 階	RC 造 2 階建 96.01 m ²
建		物		106. 76 m ²	電気室・ポンプ室
					RC 造 2 階建 253.40 m ²
			流入弁φ500mm 電動弁	流入弁φ500mm 手動弁	三重用水系受水弁 Ø 350mm 電動弁
			流出弁 ϕ 700mm 電動弁	流出弁 ϕ 700mm 手動弁	流出弁φ500mm 手動弁
バ	バタフライ弁		緊急遮断弁 Ø 700mm 電動弁	緊急遮断弁 ϕ 350mm 電動弁	緊急遮断弁φ500mm 電動弁
			フロート式 0~10 m	フロート式 0~10 m	フロート式 0~4 m
水	位	計	投げ込み式 0~10 m	投げ込み式 0~10 m	投げ込み式 0~4 m
	超音波 φ 700mm 0~2,000 m³/h		超音波 ϕ 700mm 0~2,000 m³/h	電磁 φ 350mm 0~2,000 m³/h	超音波 φ 500mm 0 ~ 500 m³/h
	_				超音波 φ 150mm 0~100 m³/h
流	量	計			
			TL-500	TL-500	TL-500
監礼	見制御設	備	NTT 3.4kHz 帯	NTT 3.4kHz 帯	NTT 3.4kHz 帯
			2,400 bps	2,400 bps	2,400 bps
着	工年月	日	平成 3 年 10 月 29 日	平成 26 年 8 月 19 日	平成 4 年 12 月 14 日
完	成年月	日	平成5年1月25日	平成 28 年 11 月 30 日	平成6年3月10日
事	業	費	602,058 千円	864, 990 千円	642, 190 千円
			自家発電設設備 12KVA	自家発電設備 7.5KVA	自家発電設備 105KVA
			緊急取水施設	緊急取水施設	緊急取水施設
備		考	平成 23 年 3 月~減量運用(耐		
			震性確保のため)		

大久保第2配水池	椿一宮配水池	太陽の街配水塔
地上露出 RC 造 角型	地上露出 PC 造 円筒型	地上露出 PC 造 円筒型高架水槽
16.05m×15.8m	φ18.2 m × 2池	φ8.4 m
253. 59 m ²	520. 31 m ²	55. 42 m ²
4.0 m	6.0 m	5. 1 m
1, 000 m ³	3, 100 m ³	280 m³
HWL=+250.0 m	HWL=+135.0 m	HWL=+64.0 m
LWL=+246.0 m	LWL=+129.0 m	LWL=+58.9 m
電気室	電気室	配水塔 RC 造
RC 造 42.0 m ²	RC 造 54.0 m ²	上部水槽、下部電気室
		配水塔の高さ 26.75 m
緊急遮断弁φ300mm 電動弁	三重用水系受水弁 Ø 150mm 電動弁	
	長良川系受水弁 Ø 150mm 電動弁	
	流出弁φ300mm 手動弁	_
	緊急遮断弁 ϕ 300mm 電動弁	
	水槽連絡弁 ϕ 300mm 手動弁	
フロート式 0~5 m	フロート式 0~ 10 m	フロート式 0~ 7 m
投げ込み式 0~5 m	投げ込み式 0~ 10 m	投げ込み式 0~ 7 m
超音波 ϕ 300mm 0~200 m³/h	電磁φ300mm 0~600 m³/h	
	電磁φ150mm 0~400 m³/h	
		_
TL-500	TL-500	専用ケーブル
NTT 3.4kHz 帯	NTT 3.4kHz 帯	(太陽の街ポンプ所~配水塔)
2,400 bps	2, 400 bps	
平成 15 年 7 月 8 日	平成 21 年 12 月 11 日	平成 2 年 7 月 14 日
平成 16 年 11 月 30 日	平成 23 年 3 月 10 日	平成3年3月20日
205, 692 千円	518, 278 千円	121,455 千円
自家発電設備 5KVA	自家発電設備 5KVA	
緊急取水施設	緊急取水施設	
		-

				T		
項	施 目	設名	小岐須第1配水池	小岐須第2配水池	山本配水池	
	形	状	半地下式 RC 造 角型	地上露出 RC 造 角型	半地下式 RC 造 角型	
水	寸	法	8. Om×8. 75m	6. Om × 9. Om	5. 65m × 8. 4m	
	有効に	面積	69.98 m ²	54.0 m ²	47. 46 m ²	
槽	有効	水深	2.7 m	3.05 m	3.0 m	
	容	量	189 m³	160 m ³	142 m³	
			HWL=+208.00 m	HWL=+212.05 m	HWL=+238.58 m	
標	高水	位	LWL=+205.30 m	LWL=+209.00 m	LWL=+235.58 m	
			薬注室外 CB 造 5.32 m ²		電気室 RC 造 18.0 m ²	
建		物	電気室 鉄骨プレハフ 18.48 m ² ((H16)	薬注室 RC 造 8.0 m ²	
バク	ヌ フラ・	イ弁	-	_	-	
حا-	14	=1	+ルよい 7. + 0. 4 ···	フロート式 0~5 m		
水	位	計	投げ込み式 0~4 m	投げ込み式 0~5 m	投げ込み式 0~5 m	
			超音波φ100mm 0~100 m³/h	超音波φ100mm 0~100 m³/h	超音波 φ 150mm 0~100 m³/h	
流	量	計		超音波φ150mm 0~100 m³/h	超音波 ϕ 100mm 0~100 m³/h	
<i>/</i> /IL	王	н			超音波φ200mm 0~100 m³/h	
			TI -	500	TL-500	
臣= 之	見制御書	弘借		Hz 帯	3. 4kHz 帯	
-т.	ת יושן ניחי	以岬		O bps	2, 400 bps	
着:	工年月	月日				
完」	成 年 月	月日	昭和 36 年 8 月 15 日	平成元年 3 月	_	
事	業	費	-	-	-	
			平成 11 年 4 月 1 日水道事業に統合	ì	平成14年4月1日水道事業に統合	
			自家発電設備 5KVA		自家発電設備 5KVA	
備		考				

庄内第1配水池	庄内第2配水池
地上露出 RC 造 角型	地上露出 RC 造 角型
6. 4m×10. 2m	5. 5m × 5. 5m
65. 28 m ²	30. 25 m ²
3.75 m	5.0 m
244 m³	150 m ³
HWL=+194.75 m	HWL=+109.30 m
LWL=+191.00 m	LWL=+104.30 m
電気室鉄骨プレハブ 15.11 m²	電気室鉄骨プレハブ 15.11 m²
薬注室鉄骨プレハブ 3.45 m²	薬注室鉄骨プレハブ 3.45 m²
-	-
フロート式 0~4 m	フロート式 0~5 m
投げ込み式 0~4 m	投げ込み式 0~5 m
電磁 φ100mm 0~ 200 m³/h	超音波 Ø 100mm 0~ 100 m³/h
超音波 ϕ 150mm 0~ 100 m³/h	超音波 Ø 100mm 0~ 100 m³/h
	超音波 Ø 100mm 0~ 100 m³/h
TL-500	TL-500
3. 4kHz 帯	3. 4kHz 帯
2, 400 bps	2,400 bps
_	-
-	-
平成 15 年 4 月 1 日水道事業に統合	平成 15 年 4 月 1 日水道事業に統合
自家発電設備 5KVA	自家発電設備 5KVA

(8) ポンプ所

名			称	太陽の街ポンプ所
公	称	能	力	2,620 m³/日
竣	エ	年	月	平成3年3月20日
事	当	ŧ	費	81, 000, 000 円
敷	地	面	積	205. 57 m ²
建			物	ポンプ室(RC 造) 1階 58.20 m²
送	水	設	備	加圧ポンプ 片吸込多段タービンポンプ2台
				ϕ 125mm 1.82 m³/min×35m×15kW×220V
計	装	設	備	送水流量計 超音波式 (ポーターフロー) φ200mm 0~300 m³/h
遠方	監視	制御	没備	中央一太陽の街 TL-500/TL-500 NTT 3.4KHZ 2,400bps
契	約	電	力	低圧電力 19kW
自习	家 発	電影	横	ディーゼル発電機 45KVA 3φ220V
				燃料タンク 4800 (別置型) 軽油

※休止施設を除く。

3 業務状況

(1)水源の取水内訳

令和6年度

	 施設名	取水方法	施設数	公称能力	年間取水量	1日平均取水量
	心改石	双八八八	心改致	$(m^3/日)$	(m ³ /年)	(m ³ /日)
平田	水源	地下水	6	20, 200	4, 855, 669	13, 303
	1号(北)	地下水	1	3, 300	883, 856	2, 422
	1号(南)	地下水	1	3, 500	924, 302	2, 532
	1号(予)	地下水	1	3, 500	902, 941	2, 474
	2号	地下水	1	4, 300	1, 082, 024	2, 964
	2号(予)	地下水	1	3, 500	633, 863	1, 737
	3号	地下水	1	2, 100	428, 683	1, 174
庄野	水源	地下水	4	9, 060	2, 567, 844	7, 035
	1号	地下水	1	600	157, 470	431
	2号	地下水	1	2, 480	672, 997	1, 844
	3号	地下水	1	3, 090	914, 451	2, 505
	4 号	地下水	1	2, 890	822, 926	2, 255
汲川	京水源	地下水	3	8, 900	1, 988, 944	5, 449
	1号	地下水	1	2, 900	607, 900	1, 665
	2号	地下水	1	3, 800	906, 675	2, 484
	3号	地下水	1	2, 200	474, 369	1, 300
井田	川水源	地下水	9	27, 700	5, 287, 196	14, 485
	1号	地下水	1	2, 900	533, 003	1, 460
	2号	地下水	1	2, 900	523, 338	1, 434
	3号	地下水	1	2, 300	552, 599	1, 514
	4 号	地下水	1	3, 100	587, 571	1, 610
	5号	地下水	1	3, 700	722, 651	1, 980
	6号	地下水	1	2, 600	687, 219	1, 883
	7号	地下水	1	3, 700	547, 521	1, 500
	8号	地下水	1	3, 000	502, 307	1, 376
	9号	地下水	1	3, 500	630, 987	1, 729

施設名		丽水士法	施設数	公称能力	年間取水量	1日平均取水量
		取水方法 	心以致	$(m^3/日)$	(m ³ / 年)	(m ³ /日)
和泉	水源	地下水	3	9, 700	2, 270, 630	6, 221
	1号	地下水	1	2, 500	597, 087	1, 636
	2号	地下水	1	3, 600	815, 298	2, 234
	3号	地下水	1	3, 600	858, 245	2, 351
河田7	水源	地下水	4	9, 300	2, 663, 792	7, 298
	1号	地下水	1	2, 600	762, 235	2, 088
	2号	地下水	1	1, 200	279, 743	766
	3号	地下水	1	1, 600	431, 961	1, 183
	4号	地下水	1	3, 900	1, 189, 853	3, 260
西富田	田水源	地下水	2	2, 400	388, 576	1, 065
	1号	地下水	1	1, 200	196, 409	538
	2号	地下水	1	1, 200	192, 167	526
坩	也下水計		31	87, 260	20, 022, 651	54, 857
山本7	水源	表流水	1	248	0	0
自	己水源計		32	87, 508	20, 022, 651	54, 857
木曽ノ	川用水系	受水	1	10, 000	1, 368, 465	3, 749
三重月	用水系	受水	1	6, 600	1, 834, 485	5, 026
長良川	川水系	受水	1	2, 200	396, 886	1, 087
	合計		35	106, 308	23, 622, 487	64, 719

[※]各計の1日平均取水量は、年間取水量を年間日数(365日)で割った値

[※]休止施設を除く。

(2) 電力使用量及び電力料金の推移

区分 年月	電力量(kWh)	電力料金(円)	配水量1m³当たり 電力料金(円/m³)
令和元年度	12, 726, 226	232, 083, 566	9. 63
令和2年度	12, 582, 572	210, 272, 905	8. 63
令和3年度	12, 283, 925	226, 774, 944	9. 44
令和4年度	12, 433, 096	333, 682, 038	13. 70
令和5年度	11, 818, 435	247, 889, 176	10. 51
令和6年度	12, 278, 094	287, 013, 363	12. 16
4 月	1, 014, 670	20, 776, 331	10. 78
5 月	1, 020, 795	24, 000, 032	12. 11
6 月	1, 024, 264	24, 311, 595	12. 57
7 月	1, 000, 745	24, 131, 928	11.94
8 月	1, 088, 907	26, 475, 628	13. 18
9 月	1, 051, 156	24, 279, 221	12. 60
10 月	1, 016, 135	23, 576, 758	11.86
11 月	1, 043, 197	24, 156, 759	12. 46
12 月	986, 082	24, 125, 147	11.84
1 月	1, 072, 932	25, 662, 557	12. 80
2 月	1, 016, 650	23, 305, 206	12. 71
3 月	942, 561	22, 212, 201	11. 14
月平均	1, 023, 175	23, 917, 780	-
日平均	33, 639	786, 338	-

[※]水源施設、送水場、配水池等の電力使用量

(3)薬品使用量の推移

区分	次亜塩素酸ナトリウム							
年月	平田送水場	庄野送水場	平野送水場	河田送水場	広瀬送水場	鈴 西 送 水 場	長澤送水場	大 久 保 第 2 配 水 池
令和元年度	27, 423	9, 799	26, 287	22, 256	1, 192	51	233	151
令和 2年度	26, 953	9, 141	26, 978	21, 525	1, 307	66	299	167
令和 3年度	26, 228	9, 136	26, 370	18, 418	1, 172	_	_	157
令和 4年度	28, 234	8, 892	26, 893	18, 406	1, 328	_	_	225
令和 5年度	27, 166	7, 313	26, 705	17, 302	1, 203	_	_	271
令和 6年度	28, 121	8, 535	26, 617	16, 911	1, 395	_	_	229
4月	2, 083	579	1, 987	1, 164	98	_	_	1
5月	2, 275	649	2, 347	1, 368	101	_	_	4
6月	2, 390	673	2, 255	1, 314	100	_	_	30
7月	2, 573	766	2, 448	1, 369	119	_	_	37
8月	2, 471	765	2, 517	1, 686	138	_	_	38
9月	2, 482	800	2, 268	1, 666	133	_	_	37
10月	2, 574	755	2, 348	1, 678	128	_	_	33
11月	2, 370	778	2, 293	1, 731	118	_	_	27
12月	2, 437	752	2, 348	1, 371	127	_	_	11
1月	2, 234	776	2, 031	1, 257	121	_	_	8
2月	2, 002	606	1, 789	1, 144	93	_	-	1
3月	2, 230	636	1, 986	1, 163	119	_	_	2
月平均	2, 343	711	2, 218	1, 409	116	_	_	19
日平均	77. 04	23. 38	72. 92	46. 33	3. 82	_	_	0. 63
1m³当たり (g/m³)	4. 15	3. 21	3. 39	7. 40	3. 27	_	_	0. 59

※月平均、日平均は、計を月数(12月)、年間日数(365日)で割った値

 $%1m^3$ 当たり(g/m^3) 平田送水場 : 平田送水量(住吉)+平田送水量(河田)で計算

河田送水場 : 河田送水量 - 平田送水量 (河田) で計算

大久保第2配水池:大久保第1加圧水量で計算

椿一宮配水池 : 椿一宮受水量(三重用水)+椿一宮受水量(長良川用水)で計算

庄内第1配水池 : 庄内第1受水量+庄内第2受水量で計算

平田送水場PAC : 平田送水量(住吉) +平田送水量(河田)で計算

河田送水場PAC :河田送水量-平田送水量(河田)で計算

※鈴西送水場は、令和2年11月30日に運用休止し、令和3年8月31日廃止。

※長澤送水場及び庄内第1浄水池は、令和3年3月31日に運用休止し、令和3年8月31日廃止。

※小岐須水源及び小岐須ろ過池は、令和5年3月31日に運用休止。

(単位:kg)

		P.	(単位:kg) A C				
椿 一 宮 配 水 池	山本配水池		ナトリウム 庄 内 第 1 浄 水 池	庄 内 第 1 配 水 池	計	平田送水場	
465	307	688	478	89	89, 419	4, 662	6, 350
683	600	644	141	182	88, 686	4, 679	6, 409
347	182	614	_	137	82, 761	4, 705	5, 964
781	10	501	_	157	85, 427	4, 804	5, 158
695	0	_	_	106	80, 761	4, 800	4, 759
684	0	_	_	105	82, 597	5, 044	4, 252
3	0	_	_	0	5, 915	403	303
50	0	_	_	7	6, 801	418	321
130	0	_	_	17	6, 909	403	291
128	0	_	_	18	7, 458	421	302
124	0	_	_	16	7, 755	423	299
107	0	_	_	10	7, 503	312	325
85	0	_	_	13	7, 614	429	394
37	0	_	_	9	7, 363	426	405
9	0	_	_	6	7, 061	437	435
10	0	_	_	7	6, 444	440	495
1	0	_	-	1	5, 637	446	305
0	0	_	_	1	6, 137	486	377
57	0	_	_	9	6, 883	420	354
1. 87	0.00	_	-	0. 29	226. 29	13. 82	11.65
0. 48	_	_	_	0. 46	3. 50	0. 74	1.86

(4) 送水量の推移

区分			送	水	量		
年月	平田系	庄野系	平野系	河田系	広瀬系	鈴西系	長澤系
令和元年度	5, 077, 048	2, 832, 598	7, 822, 746	4, 456, 172	358, 353	15, 859	38, 788
令和2年度	5, 229, 047	2, 748, 330	7, 973, 847	4, 402, 374	373, 462	20, 365	89, 814
令和3年度	4, 985, 399	2, 761, 131	7, 961, 967	4, 338, 280	348, 701	_	_
令和4年度	5, 411, 609	2, 777, 360	7, 964, 537	4, 181, 782	377, 779	_	_
令和5年度	5, 374, 298	2, 263, 378	7, 906, 935	4, 034, 328	377, 713	_	_
令和6年度	4, 915, 828	2, 659, 392	7, 847, 004	4, 147, 765	427, 244	_	_
4月	395, 565	225, 880	652, 587	334, 634	29, 925	-	_
5月	409, 443	226, 275	670, 509	343, 506	30, 794	_	_
6月	402, 017	218, 739	651, 282	339, 862	30, 100	_	_
7月	424, 878	225, 910	680, 996	344, 619	31, 912	_	_
8月	412, 848	225, 221	673, 090	344, 756	35, 034	_	_
9月	396, 393	220, 324	641, 861	334, 989	36, 742	_	_
10月	410, 183	225, 782	656, 520	356, 595	35, 670	_	_
11月	405, 621	219, 214	639, 057	342, 616	38, 801	_	_
12月	441, 227	218, 052	667, 420	364, 769	39, 524	_	_
1月	424, 997	226, 845	649, 505	358, 025	40, 641	_	_
2月	379, 922	204, 134	607, 529	327, 114	37, 316	_	_
3月	412, 734	223, 016	656, 648	356, 280	40, 785	_	_
月平均	409, 652	221, 616	653, 917	345, 647	35, 604	_	_
日平均	13, 468	7, 286	21, 499	11, 364	1, 171	_	_

[※]月平均、日平均は、計を月数(12月)、年間日数(365日)で割った値 ※鈴西送水場は、令和2年11月30日に運用休止し、令和3年8月31日廃止。 ※長澤送水場及び庄内第1浄水池は、令和3年3月31日に運用休止し、令和3年8月31日廃止。

[※]小岐須水源及び小岐須ろ過池は、令和5年3月31日に運用休止。

(単位:m³)

							一(干	<u>1立:「</u>	.II /
		送	水	皇里			ш¬	ماس	
山本系	小岐須系	庄内系	木曽川用水系	三重用水系	長良川水系	計	配	水	量
33, 242	68, 997	35, 099	1, 225, 169	1, 725, 915	400, 437	24, 090, 423	24,	106,	567
56, 098	73, 658	14, 292	1, 317, 764	1, 665, 259	400, 283	24, 364, 593	24,	379,	386
17, 352	69, 019	_	1, 323, 935	1, 793, 745	399, 931	23, 999, 460	24,	023,	250
958	50, 244	_	1, 374, 765	1, 808, 402	400, 284	24, 347, 720	24,	358,	492
0	_	_	1, 439, 839	1, 792, 040	398, 631	23, 587, 162	23,	590,	285
0	_	_	1, 368, 465	1, 834, 485	396, 886	23, 597, 069	23,	597,	889
0	_	_	111, 412	144, 369	32, 645	1, 927, 017	1,	927,	012
0	_	_	113, 815	152, 766	33, 696	1, 980, 804	1,	981,	664
0	_	_	111, 138	148, 956	32, 600	1, 934, 694	1,	934,	021
0	_	_	121, 829	156, 541	33, 613	2, 020, 298	2,	021,	299
0	_	_	121, 589	161, 837	34, 314	2, 008, 689	2,	008,	976
0	_	_	114, 360	147, 721	32, 702	1, 925, 092	1,	927,	043
0	_	_	114, 522	154, 636	33, 645	1, 987, 553	1,	987,	965
0	_	_	111, 245	149, 537	32, 887	1, 938, 978	1,	939,	136
0	_	_	116, 615	156, 775	34, 116	2, 038, 498	2,	038,	457
0	_	_	115, 357	159, 057	33, 510	2, 007, 937	2,	004,	843
0	_	_	101, 366	146, 069	29, 437	1, 832, 887	1,	833,	155
0	_	_	115, 217	156, 221	33, 721	1, 994, 622	1,	994,	318
0	_	_	114, 039	152, 874	33, 074	1, 966, 422	1,	966,	491
0	_	_	3, 749	5, 026	1, 087	64, 650		64,	652

(5)配水量の推移

区分 年月	配水量(m³/年)	1日平均配水量(m³/日)	1日最大配水量(m³/日)
令和元年度	24, 106, 567	65, 865	71, 354
令和2年度	24, 379, 386	66, 793	72, 725
令和3年度	24, 023, 250	65, 817	69, 912
令和4年度	24, 358, 492	66, 736	86, 910
令和5年度	23, 590, 285	64, 454	69, 325
令和6年度	23, 597, 889	64, 652	68, 363
4月	1, 927, 012	64, 234	67, 188
5月	1, 981, 664	63, 925	66, 205
6月	1, 934, 021	64, 467	67, 228
7月	2, 021, 299	65, 203	68, 363
8月	2, 008, 976	64, 806	67, 394
9月	1, 927, 043	64, 235	66, 142
10月	1, 987, 965	64, 128	66, 269
11月	1, 939, 136	64, 638	66, 571
12月	2, 038, 457	65, 757	67, 396
1月	2, 004, 843	64, 672	66, 822
2月	1, 833, 155	65, 470	66, 944
3月	1, 994, 318	64, 333	66, 455
増加量	7, 604	198	△ 962
増加率(%)	0. 03	0. 31	△ 1.39

(6) 給水状況の推移

年度項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
行政区域内人口(人)	199, 488	198, 353	196, 919	195, 958	195, 016	193, 762
給水区域内人口(人)	199, 481	198, 346	196, 912	195, 951	195, 009	193, 755
水道普及率 (%)	99. 9	99. 9	99. 9	99. 9	99. 9	99. 9
給水人口 (人)	199, 289	198, 166	196, 732	195, 788	194, 858	193, 616
給水戸数 (戸)	86, 950	87, 475	87, 595	88, 469	89, 262	89, 975
配水量 (千㎡/年)	24, 106	24, 379	24, 023	24, 358	23, 590	23, 598
有収水量(千㎡/年)	22, 078	22, 426	22, 162	21, 865	21, 535	21, 463
有 効 率 (%)	95. 43	96. 17	97. 41	95. 41	95. 31	95. 40
有 収 率 (%)	91. 59	91. 99	92. 25	89. 76	91. 29	90. 95
給水原価(円/㎡) [税 込]	144. 16	145. 91	147. 59	156. 57	160. 11	162. 46
供給単価(円/㎡) [税 込]	182. 95	183. 64	183. 59	184. 27	184. 64	185. 21
施設能力 (㎡/日)	113, 900	113, 900	112, 552	109, 852	104, 848	104, 848
1 日平均配水量(m³)	65, 865	66, 793	65, 817	66, 736	64, 454	64, 652
1日最大配水量(m³)	71, 354	72, 725	69, 912	86, 910	69, 325	68, 363

(7) 給水栓数

令和7年3月31日現在

ア 口径別

口 径 (mm)	栓 数
φ13	39, 309
φ 20	43, 843
φ 25	3, 530
φ 40	665
φ 50	229
φ 75	46
φ 100	26
φ 150	4
φ 200	1
φ 300	1
計	87, 654

イ 地区別

地区名	栓 数	地区名	栓 数
国府	5, 552	神戸	2, 430
庄 野	2, 007	栄	4, 863
加佐登	1, 917	天 名	604
牧田	6, 969	合 川	629
石薬師	2, 330	井田川	804
白子	13, 647	久間田	785
稲生	5, 360	椿	575
飯野	7, 679	深伊沢	695
河 曲	4, 302	鈴 峰	1, 237
一ノ宮	6, 601	庄 内	766
箕 田	1, 975	その他	9
玉 垣	12, 568		
若 松	3, 350	計	87, 654

ウ 用途別

	栓 数
一般家庭用 (集合住宅を含む。)	83, 372
官公署・学校用	700
営 業 用	3, 495
湯屋・プール用	14
工業用	73
臨時用	0
計	87, 654

(8) 水道メーターの設置状況

令和7年3月31日現在

(単位:個)

区分 口径(mm)	直読式	隔測式	計
φ13	44, 213	169	44, 382
φ 20	46, 103	376	46, 479
φ 25	3, 934	3	3, 937
φ 40	632	78	710
φ 50	19	237	256
φ 75	1	58	59
φ 100	0	31	31
φ 150	0	5	5
φ 200	0	1	1
φ 300	0	1	1
計	94, 902	959	95, 861

(9) 水道メーターの新規設置及び取替件数と検針業務状況

(単位:件)

年度 区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新規設置	1, 002	798	699
定期取替	11, 570	7, 770	16, 235
定期以外取替	446	382	484
検 針 数	529, 069	531, 624	531, 990

(10) 給水工事件数

(単位:件)

年度 区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
給水工事	574	540	521
承認工事	1, 235	1, 035	1, 073
計	1, 766	1, 575	1, 594

											(単位:m)
管種 口径(mm)	ライニング 鋼 管	ステンレス 鋼 管	硬質塩化 ビニール 管 (V)	耐 衝 撃 性 硬 質 塩 化 ビニール管	ポリエチ レ ン 管	水道配水用 ポリエチ レン管 (HPPE)	耐 震 補 強 ダクタイル 鋳 鉄 管	耐 震 性 ダクタイル 鋳 鉄 管	ダクタイル 鋳 鉄 管	鋳 鉄 管	
φ75											
φ 100											
φ 125											
φ 150									15. 1		15. 1
φ 200							10.0	649. 9	266. 4		926. 3
φ 250							4. 0	1, 017. 0	1, 686. 6		2, 707. 6
φ 300								485. 0	1, 445. 9		1, 930. 9
φ 350	333. 1							2, 304. 7	425. 6		3, 063. 4
φ 400								2, 486. 5	66. 9		2, 553. 4
φ 450											
φ 500								770. 1			770. 1
φ 600		8. 0						519. 0			527. 0
φ 700											
計	333. 1	8. 0					14. 0	8, 232. 2	3, 906. 5		12, 493. 8

											(単 <u>14</u> :m)
管種 口径(mm)	ライニング 鋼 管	ステンレス 鋼 管	硬質塩 ビニー 管 (V)	化 耐 衝 撃 性 硬 質 塩 化ビニール管	ポリェチ レ ン 管	水道配水用 ポリエチ レン管 (HPPE)	耐 震 補 強 ダクタイル 鋳 鉄 管	耐 震 性 ダクタイル 鋳 鉄 管	ダクタイル 鋳 鉄 管	鋳 鉄 管	
φ 40~50				26. 9							26. 9
φ75								19. 2			19. 2
φ 100									2. 7		2. 7
φ 125											
φ 150							1, 333. 6	475. 3	93. 7		1, 902. 6
φ 200				240. 2					1, 174. 8	11. 9	1, 426. 9
φ 250									785. 4		785. 4
φ 300								159. 6	632. 4		792. 0
φ 350											
φ 400									8.8		8. 8
φ 450											
φ 500	16.8							9, 256. 8	5, 535. 3		14, 808. 9
φ 600								1, 149. 1	1, 675. 2		2, 824. 3
φ 700	16. 5							250. 3	1, 365. 7		1, 632. 5
φ 800	2, 597. 0								0.6		2, 597. 6
計	2, 630. 3			267. 1			1, 333. 6	11, 310. 3	11, 274. 6	11. 9	26, 827. 8

											(単位:m)
管種 口径(mm)	ライニング 鋼 管	ステンレス 鋼 管	硬 質 塩 化 ビニール管 (V)	耐 衝 撃 性 硬 質 塩 化 ビニール管	ポリエチ レ ン 管	水道配水用 ポリエチ レン管 (HPPE)	耐震補強ダクタイル鋳 鉄 管	耐 震 性 ダクタイル 鋳 鉄 管	ダクタイル 鋳 鉄 管	鋳 鉄 管	計
φ 20~50	18, 170. 1	40. 1	76, 970. 1	308, 880. 9	356. 0	64, 827. 1			1, 218. 1		470, 462. 4
φ75	293. 8	32. 9	2, 163. 9	1, 279. 0		1, 818. 8	22. 6	6, 336. 3	66, 441. 0	305. 4	78, 693. 7
φ100	709. 0	161. 1	3, 888. 4	933. 4		279. 4	1, 404. 5	33, 240. 6	349, 150. 8	81. 2	389, 848. 4
φ 125											
φ 150	226. 7	285. 7					2, 731. 9	26, 833. 2	131, 050. 1	128. 1	161, 255. 7
φ 200	620. 4	388. 8					1, 468. 2	6, 996. 4	67, 326. 1	33. 6	76, 833. 5
φ 250	438. 6	133. 8					826. 3	4, 345. 2	27, 584. 8	37.0	33, 365. 7
φ 300	409. 0	47. 5					1, 283. 2	7, 816. 6	28, 167. 3	29. 0	37, 752. 6
φ 350	97. 9	330. 7						1, 043. 7	15, 025. 3		16, 497. 6
φ 400	118. 8	243. 9						189. 6	6, 542. 9		7, 095. 2
φ 450	62. 4							139. 2	3, 762. 1		3, 963. 7
φ 500	20. 4							10, 383. 2	9, 013. 5		19, 417. 1
φ 600	2. 6							162. 7	2, 479. 9		2, 645. 2
φ 700	25. 9							4, 209. 8	8, 712. 9		12, 948. 6
φ 800	708. 5								472. 7		1, 181. 2
φ 900								525. 6	67. 3		592. 9
φ 1000	445. 4								95. 9		541. 3
計	22, 349. 5	1, 664. 5	83, 022. 4	311, 093. 3	356. 0	66, 925. 3	7, 736. 7	102, 222. 1	717, 110. 7	614. 3	1, 313, 094. 8

(14) 水質試験件数

(単位:件)

							(単位:件)
区分月	一般性状等 試 験	微生物試験	イオン類 試 験	金属類試験	揮発性有機化合物 試 験	消毒副生成物 その他 試 験	合 計
4月	33	47	33	19	15	53	200
5月	35	46	35	16	11	57	200
6月	34	49	34	19	15	58	209
7月	34	44	34	20	14	53	199
8月	35	46	35	16	10	57	199
9月	35	46	35	20	14	58	208
10月	33	46	33	19	15	53	199
11月	35	46	35	16	11	57	200
12月	35	51	35	20	15	58	214
1月	33	42	33	19	14	53	194
2月	35	51	35	16	10	57	204
3月	35	46	35	20	14	58	208
合 計	412	560	412	220	158	672	2, 434

(15) 水質検査成績表 ア 送水場,配水池

項目	及	び		所	平田送水場	庄野送水場	平野送水場	河田送水場	広瀬送水場	高岡配水池
糸		1	一般細菌	最高 最低	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	_ 0
	"		100個/ml以下	平均	0	0	0	0	0	0
遠	Ēļ .	2	大腸菌 検出されないこと	最高	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		3	カドミウム及びその化合物 0.003mg/l以下	最高	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
		4	水銀及びその化合物 0.0005mg/I以下	最高	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
400		5	セレン及びその化合物 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
無機		6	鉛及びその化合物 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
牧	勿	7	ヒ素及びその化合物 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
Ĩ	Í	8	六価クロム化合物 0.02mg/1以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
/ ₍₂) 重		9	亜硝酸態窒素 0.04mg/ 以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
健 s		10	シアン化物イオン及び塩化シアン 0.01mg/1以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
康	禹	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 10mg/I以下	最高 最低 平均	1. 20 1. 09 1. 14	1. 40 1. 20 1. 30	1. 25 0. 98 1. 12	1. 02 0. 78 0. 93	1. 00 0. 94 0. 97	0. 82 0. 65 0. 75
		12	フッ素及びその化合物 0.8mg/I以下	最高	0.08未満	0. 09	0. 08	0.08未満	0.08未満	0.08未満
1=		13	ホウ素及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		14	四塩化炭素 0.002mg/1以下	最高	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
関船	殳	15	1, 4-ジオキサン 0. 05mg/I以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
すり		16	シス及びトランス- 1, 2-ジクロロエチレン 0. 04mg/1以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0. 004未満
11	ե	17	ジクロロメタン 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
うる	L	18	テトラクロロエチレン 0. 01mg/1以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
9 19		19	トリクロロエチレン 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
項_		20	ベンゼン 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	Ŀ	۷1	塩素酸 0.6mg/l以下	最高	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0. 10	0.06未満	0. 11
目	Ŀ	22	クロロ酢酸 0.02mg/I以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		23	クロロホルム 0.06mg/I以下	最高	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満
氵	肖	24	ジクロロ酢酸 0.03mg/I以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
	` -	25	ジブロモクロロメタン 0.1mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
畐	- 1	26	臭素酸 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
月月	-1.	27	総トリハロメタン	最高 最低	0.010未満	0. 010未満 -	0. 010未満 -	0.010未満	0.010未満	0.010未満 -
	<u>"</u>	00	0. 1mg/I以下 トリクロロ酢酸	平均	0.010未満	0.010未満	0.010未満	0.010未満	0.010未満	0.010未満
		28	0.03mg/l以下 ブロモジクロロメタン	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
	ŀ	29	0.03mg/l以下 ブロモホルム	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
	-	30	0.09mg/l以下 ホルムアルデヒド	最高	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満
		31	0.08mg/l以下	最高	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満

項	目及	とび		所	平田送水場	庄野送水場	平野送水場	河田送水場	広瀬送水場	高岡配水池
		32	亜鉛及びその化合物 1.0mg/I以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		33	アルミニウム及びその化合物 0.2mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0. 01
水	色	34	鉄及びその化合物	最高 最低	0.03未満	0.03未満 -	0.03未満 -	0.03未満	0.03未満	0.03未満 -
			0.3mg/I以下	平均	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
道		35	銅及びその化合物 1.0mg/I以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
水	味	36	ナトリウム及びその化合物 200mg/l以下	平均	11. 2	11.6	9. 9	11. 8	8. 9	10. 1
が	色	37	マンガン及びその化合物	最高 最低	0.001未満 -	0. 002 0. 002	0. 003 0. 001	0.001未満	0.001未満	0.001未満 -
			0.05mg/l以下	平均	0.001未満	0. 002	0. 002	0.001未満	0.001未満	0.001未満
有			塩化物イオン	最高	14. 1	15. 6	13. 2	13. 6	11. 4	11. 4
		38		最低	10. 3	10. 1	8. 4	11. 6	9. 1	9.8
す	味		200mg/l以下 カルシウム、マグネシウム等	平均	11. 8	12. 1 49. 8	10. 2	12. 5 52. 5	9. 9 61. 8	10. 8 45. 8
		30	(硬度)	最高 最低	49. 6 44. 6	49. 8	54. 0 45. 5	47. 6	51.5	45. 8 39. 1
ベ	覚	33	(受及) 300mg/I以下	平均	46. 6	45. 8	49. 2	49. 7	54. 6	41. 5
き		40	蒸発残留物 500mg/l以下	平均	98	96	94	105	103	91
性	発泡	41	陰イオン界面活性剤 0.2mg/1以下	最高	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
		42	0.00001mg/1以下	最高	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	-
状	おい	43	2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/1以下	最高	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	1
に	発泡	44	非イオン界面活性剤 0.02mg/I以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
関	におい	45	フェノール類 0.005mg/I以下	最高	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
	味		有機物	最高	0. 23	0. 21	0. 23	0. 23	0. 15	0. 45
連	覚	46	(全有機炭素TOCの量)	最低	0. 18	0. 15	0. 17	0. 19	0. 11	0. 26
	兄		3mg/l以下	平均	0. 20	0.18	0. 19	0. 21	0. 13	0. 33
す		47	pH値	最高 最低	7. 8 7. 6	7. 6 7. 3	7. 7 7. 5	7. 4 7. 1	6. 8 6. 5	7. 5 7. 3
		4′	5, 8~8, 6		7. 8 7. 8	7. 3 7. 4	7. 6	7. 1	6. 6	7. 4
る	基	48	味 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
項	礎的	49	自信	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
目		50	色度	最高 最低	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満 -	0.5未満	0.5未満
	状		5度以下	平均	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
		51	濁度	最高 最低	0.1未満 -	0.1未満 -	0.1未満 -	0.1未満	0.1未満	0.1未満
			2度以下	平均	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
規貝	第1	5条	残留塩素	最高	0. 5	0. 3	0. 4	0. 4	0. 4	0. 4
	11			最低	0. 4	0. 2	0. 3	0. 4	0. 3	0. 3
芽	11	号	0.1mg/l以上	平均	0. 4	0. 3	0. 4	0. 4	0.3	0. 3

イ 給水栓

項目)	<u>イ</u> 及び	/ 給水栓 	場所	玉垣地区 市民センター	鼓ヶ浦公民館	太陽の街 中央公園	合川地区 市民センター	庄野地区 市民センター	牧田地区 市民センター	南玉垣町 一色公園
細	1	一般細菌	最高最低	0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- C
菌	2	大腸菌 検出されないこと	平均最高	0 不検出	0 不検出	0 不検出	0 不検出	0 不検出	0 不検出	
	3	カドミウム及びその化合物 0.003mg/以下	最高	0.0003未満						
	4	水銀及びその化合物 0.0005mg/I以下	最高	0.00005未満						
無	5	セレン及びその化合物 0.01mg/I以下	最高	0.001未満						
機	6	鉛及びその化合物 0.01mg/ 以下	最高	0.001未満						
物質	7	ヒ素及びその化合物	最高	0.001未満						
具・	8	0.02mg/ 以下 亜硝酸態窒素	最高	0.002未満						
健	10	0.04mg/I以下 シアン化物イオン及び塩化シアン	最高	0.004未満						
金属		0.01mg/I以下 硝酸能窒素及び亜硝酸能窒素	最高	0.001未満	1. 23	1. 22	0.001未満	1. 21	1. 19	1. 22
康	11	10mg/I以下	最低 平均	1. 10 1. 18	1. 14 1. 19	1. 10 1. 18	1. 02 1. 12	1. 01 1. 11	1. 02 1. 11	1. 02 1. 12
	12	フッ素及びその化合物 0.8mg/I以下 ホウ素及びその化合物	最高	0.08未満						
15	13	1. Omg/l以下	最高	0. 1未満	0. 1未満	0.1未満	0.1未満	0. 1未満	0.1未満	0. 1未満
一 関 ね	15	0.002mg/I以下	最高最高	0.0002未満						
般有	16	0.05mg/I以下 シス及びトランス-	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0. 004未満
ず 機 化	17	0.04mg/I以下 , ジクロロメタン 0.02mg/I以下	最高	0.002未満						
学る。	18	テトラクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満						
物質	19	0.01mg/l以下	最高	0.001未満						
項	20	0.01mg/I以下	最高	0.001未満						
	21	0.6mg/1以下	最高	0.06未満						
目	22	0.02mg/l以下	最高	0.002未満						
	23	0.06mg/I以下 ジクロロ酢酸	最高最高	0.006未満						
消毒	25	0.03mg/T以下 ジブロモクロロメタン	最高	0.01未満						
副	26	U. Img/1以下 自主融	最高	0.001未満						
生成	27	終トリハロメタン	最高最低	0.010未満						
物	28	0.1mg/1以下		0.010未満						
	29	0.03mg/1以下 ブロモジクロロメタン	最高	0.003未満						
	30	0.03mg/I以下 ブロモホルム	最高	0.009未満						
	31	0.09mg/I以下 ホルムアルデヒド 0.08mg/I以下	最高	0.008未満						

項	目及	なび	採水場 基準値	所	玉垣地区 市民センター	鼓ヶ浦公民館	太陽の街 中央公園	合川地区 市民センター	庄野地区 市民センター	牧田地区 市民センター	南玉垣町 一色公園
		32	亜鉛及びその化合物 1.0mg/I以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		33	アルミニウム及びその化合物 0.2mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
水	色	34	鉄及びその化合物	最高 最低	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満 -
			0.3mg/l以下	平均	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
道		35	銅及びその化合物 1.0mg/I以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
水	味	36	ナトリウム及びその化合物 200mg/I以下	平均	11. 5	11. 4	11.5	9. 9	9. 9	9. 8	9. 9
が	色	37	マンガン及びその化合物	最高 最低	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0. 002 0. 001	0. 001 0. 001未満	0. 003 0. 001未満
			0.05mg/l以下	平均	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0. 001	0.001未満	0. 001
有		0.0	塩化物イオン	最高	14. 7	14. 6	14. 7	13. 8	13. 6	13. 9	13. 6
		38	200/101-	最低	10. 3	10. 3	10.3	8.6	8. 5	8. 6	8. 6
す	味		200mg/l以下 カルシウム、マグネシウム等	平均 最高	12. 0 49. 2	11. 9 49. 9	12. 0 49. 1	10. 1 53. 5	10. 2 54. 2	10. 2 54. 5	10. 2 53. 5
		39	(硬度)	最低	44. 6	44. 9	44. 1	46. 4	47. 0	45. 9	46. 6
べ	覚		300mg/I以下	平均	47. 0	47. 2	46. 9	49. 4	49. 4	49. 2	49. 5
き	•	40	蒸発残留物 500mg/l以下	平均	97	97	97	91	93	92	93
	発泡	41	陰イオン界面活性剤 0.2mg/I以下	最高	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
	にお	42	ジェオスミン 0.00001mg/I以下	最高	-	-	-	-	-	-	-
状	い	43	2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/1以下	最高	-	-	-	ı	-	-	-
	発 泡	44	非イオン界面活性剤 0.02mg/ 以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
関	におい	45	フェノール類 0.005mg/I以下	最高	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
	味		有機物	最高	0. 29	0. 23	0. 24	0. 22	0. 22	0. 21	0. 21
連	覚	46	(全有機炭素TOCの量)	最低	0. 18	0. 17	0. 18	0. 16	0. 17	0. 15	0. 17
-	ᇨ		3mg/l以下	平均	0. 21 7. 7	0. 20 7. 7	0. 20 7. 7	0. 19 7. 7	0. 19 7. 7	0. 18 7. 7	0. 19 7. 7
す		47	pH値	最高 最低	7. 7	7. <i>1</i> 7. 6	7. 7	7. 7 7. 5	7. 7	7. 7	7. 7
		.,	5. 8 ~ 8. 6	平均	7. 6	7. 7	7. 7	7. 6	7. 7	7. 6	7. 6
	基礎	48	味 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
項		49	臭気 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
_	Ì			最高	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
	性	50	色度	最低	-	-	-	-	-	-	-
	状		5度以下	平均	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
		51	濁度	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		וכ	2度以下	最低 平均	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満	- 0.1未満
規則	第1	5条		最高	0. 1本周	0.1不凋	0.1不凋	0.1太洞	0.1本周	0.1不同	0.1木凋
	11		残留塩素	最低	0. 3	0. 2	0. 3	0. 3	0.3	0. 3	0. 3
	1 5		0.1mg/l以上		0. 3	0. 3	0. 3	0.3	0.3	0. 3	0. 3

項	採水場所項目及び基準値				上田町地内	長太公民館	若松地区 市民センター	鈴峰地区 市民センター	加佐登地区 市民センター	石薬師地区 市民センター	大久保公園
	細	1	一般細菌 100個/ml以下	最高 最低 平均	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0
	菌	2	大腸菌検出されないこと	最高	不検出	0 不検出	不検出	不検出	不検出		不検出
		3	カドミウム及びその化合物 0.003mg/1以下	最高	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
		4	水銀及びその化合物 0.0005mg/1以下	最高	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
	無	5	セレン及びその化合物 0.01mg/ 以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	機	6	鉛及びその化合物 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	物	7	ヒ素及びその化合物 0.01mg/ 以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	質	8	六価クロム化合物 0.02mg/I以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
健	· 重	9	亜硝酸態窒素 0.04mg/1以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
	金	10	シアン化物イオン及び塩化シアン 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
康	属	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 10mg/l以下	最高 最低 平均	1. 00 0. 92 0. 97	0. 88 0. 69 0. 78	0. 86 0. 70 0. 79	0.5未満 - 0.5未満	0.5未満 - 0.5未満	0.5未満-0.5未満	0. 57 0. 5未満 0. 5未満
		12	フッ素及びその化合物 0.8mg/I以下	最高	0.08未満	0. 08	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
に	•	13	ホウ素及びその化合物 1.0mg/I以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
•		14	四塩化炭素 0.002mg/l以下	最高	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
関	般	15	1, 4-ジオキサン 0. 05mg/l以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
+	有機	16	シス及びトランス- 1, 2-ジクロロエチレン 0. 04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
す	化	17	ジクロロメタン 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
る	学	18	テトラクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	物質	19	トリクロロエチレン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
項	貝	20	ベンゼン 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		21	塩素酸 0.6mg/I以下	最高	0.06未満	0. 11	0. 12	0. 13	0. 14	0. 15	0. 16
目		22	クロロ酢酸 0.02mg/I以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		23	クロロホルム 0.06mg/I以下	最高	0.006未満	0.006未満	0.006	0. 016	0. 018	0. 028	0. 020
	消	24	ジクロロ酢酸 0.03mg/I以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0. 004	0.003未満	0.003未満	0. 004
	毒	25	ジブロモクロロメタン 0.1mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	副生	26	臭素酸 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	水成	27	総トリハロメタン	最高最低	0.010未満	0.010	0.015 0.010未満	0. 023 0. 010未満	0. 011	0. 037 0. 012	0.030 0.010未満
	物	28	0.1mg/I以下 トリクロロ酢酸 0.03mg/I以下	半均最高	0.010未満	0.010未満	0.010未満	0. 013 0. 006	0. 017 0. 008	0. 021 0. 012	0. 015 0. 007
		29	0.03mg/1以下 ブロモジクロロメタン 0.03mg/1以下	最高	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0. 005	0. 006	0.006	0. 006
		30	ブロモホルム 0.09mg/l以下	最高	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満
		31	ホルムアルデヒド 0.08mg/l以下	最高	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満

項	目及	 及び	採水 基準値	場所	上田町地内	長太公民館	若松地区 市民センター	鈴峰地区 市民センター	加佐登地区 市民センター	石薬師地区 市民センター	大久保公園
		32	亜鉛及びその化合物 1.0mg/I以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		33	アルミニウム及びその化合物 0.2mg/l以下	最高	0.01未満	0. 01	0. 01	0. 07	0. 07	0. 06	0.08
水	色	34	鉄及びその化合物	最高 最低	0.03未満 -	0.03未満 -	0.03未満 -	0.03未満 -	0.03未満	0.03未満	0.03未満 -
道			0.3mg/I以下 銅及びその化合物	平均	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
		35	1. Omg/I以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
水	味	36	ナトリウム及びその化合物 200mg/I以下	平均	9. 0	10. 4	10. 4	3. 3	4. 3	4. 3	3. 4
が	色	37	マンガン及びその化合物	最高 最低	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満 -	0.001未満	0.001未満	0.001未満 -
			0.05mg/l以下	平均	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
有			塩化物イオン	最高	11.6	11.8	11. 8	5. 9	6.9	7. 0	6. 0
		38		最低	9. 1	10. 3	10. 4	5. 2	5. 4	5. 5	5. 4
す	味		· · ·	平均	10.0	11.1	11.1	5. 6	6.0	6.0	5. 7
		39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	最高 最低	62. 0 52. 5	47. 8 38. 7	47. 2 41. 1	50. 3 32. 5	45. 1 28. 5	46. 3 29. 7	50. 3 33. 1
べ	覚	03	(便度) 300mg/1以下	取也 平均	55. 3	30. <i>1</i> 43. 0	43. 0	32. 5 39. 7	34. 9	29. 7 35. 4	39. 6
き		40	蒸発残留物 500mg/l以下	平均	100	95	89	62	61	55	61
	発泡	41	陰イオン界面活性剤 0.2mg/I以下	最高	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
性	にか	42	ジェオスミン 0.00001mg/I以下	最高	-	0. 000001	0. 000001	0. 000003	0. 000004	0.000004	0. 000002
状	おい	43	2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/1以下	最高	-	0.000001未満	0.000001未満	0. 000003	0. 000003	0. 000002	0. 000003
に	発泡	44	非イオン界面活性剤 0.02mg/1以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
関	におい	45	フェノール類 0.005mg/l以下	最高	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
	味		有機物	最高	0. 15	0. 42	0. 39	0. 66	0. 68	0. 75	0. 63
連	-14	46	(全有機炭素TOCの量)	最低	0. 12	0. 26	0. 27	0. 47	0. 50	0. 48	0. 51
	覚		3mg/l以下	平均	0. 13	0. 31	0. 31	0.60	0. 60	0. 62	0. 59
す		47	pH値	最高	6. 8	7. 4	7. 4	7.7	7.8	7.7	7. 6
		47	5.8~8.6	最低	6. 5 6. 7	7. 3 7. 4	7. 1 7. 3	7. 6 7. 6	7. 6 7. 7	7. 2 7. 6	7. 4 7. 5
る	基	48	n±	平均 最高	異常なし				<u>/./</u> 異常なし	7.0 異常なし	
項	礎的	49	自信	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
				最高	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
目	性	50	色度	最低	- -	-	-	-			-
	状		5度以下		0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
			濁 度	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		51		最低	-	-	-	-	_	-	-
			2度以下		0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
	則第1		残留塩素	最高	0. 3	0. 3	0. 3	0. 4	0.4	0.3	0. 5
	11			最低	0. 3	0. 2	0. 2	0.3	0.3	0. 2	0. 4
第	1 -	号	0.1mg/l以上	平均	0. 3	0. 3	0. 3	0. 3	0.3	0. 3	0. 4

項	日及	37 Ñ	採水 基準値	場所	椿地区 市民センター	小社公園	庄内公園	原公園
Î			一般細菌	最高	0	0	0	0
	細	1	100個/ml以下	最低 平均	- 0	- 0	- 0	- 0
	菌	2	大腸菌 検出されないこと	最高	不検出	不検出	不検出	不検出
		3	カドミウム及びその化合物 0.003mg/1以下	最高	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
	•	4	水銀及びその化合物 0.0005mg/I以下	最高	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
	_	5	セレン及びその化合物 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	無機	6	鉛及びその化合物 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	物	7	ヒ素及びその化合物 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	質	8	六価クロム化合物 0.02mg/I以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		9	亜硝酸態窒素 0.04mg/l以下	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
健	重金	10	シアン化物イオン及び塩化シアン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	属	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	最高 最低	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0. 58 0. 5未満
康			10mg/l以下	平均	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0. 5未満
		12	フッ素及びその化合物 0.8mg/I以下	最高	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
ı		13	ホウ素及びその化合物 1.0mg/l以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		14	四塩化炭素 0.002mg/l以下	最高	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
関	般	15	1, 4-ジオキサン 0. 05mg/I以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	有	16	シス及びトランス- 1, 2-ジクロロエチレン	最高	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
す	機化	17	0.04mg/I以下 ジクロロメタン 0.02mg/I以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
る	学	18	テトラクロロエチレン 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
6	物質	19	トリクロロエチレン 0.01mg/I以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
項	貝	20	ベンゼン 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7		21	塩素酸 0.6mg/l以下	最高	0. 16	0.14	0. 17	0. 18
目		22	クロロ酢酸 0.02mg/l以下	最高	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
		23	クロロホルム 0.06mg/l以下	最高	0. 029	0. 016	0. 028	0. 021
	消	24	ジクロロ酢酸 0.03mg/I以下	最高	0.003未満	0. 004	0.003未満	0.003未満
	毒	25	ジブロモクロロメタン 0.1mg/l以下	最高	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	副	26	臭素酸 0.01mg/l以下	最高	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	生	27	総トリハロメタン	最高 最低	0. 038 0. 012	0. 023 0. 011	0. 038 0. 011	0. 030 0. 011
	成物		0.1mg/l以下	平均	0. 021	0. 016	0. 021	0. 019
	193	28	トリクロロ酢酸 0.03mg/I以下	最高	0. 011	0. 007	0. 011	0. 007
		29	ブロモジクロロメタン 0.03mg/I以下	最高	0. 006	0. 005	0. 006	0. 006
		30	ブロモホルム 0.09mg/l以下	最高	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満
		31	ホルムアルデヒド 0.08mg/I以下	最高	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満

項	目及	 及び		場所	椿地区 市民センター	小社公園	庄内公園	原公園
		32	亜鉛及びその化合物 1.0mg/I以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
		33	アルミニウム及びその化合物 0.2mg/1以下	最高	0. 07	0. 07	0. 07	0. 08
水	色	34	鉄及びその化合物	最高 最低	0.03未満 -	0.03未満	0.03未満	0.03未満
*			0.3mg/l以下	平均	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
道		35	銅及びその化合物 1.0mg/I以下	最高	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
水	味	36	ナトリウム及びその化合物 200mg/I以下	平均	3. 4	3. 4	3. 4	3. 4
が	色	37	マンガン及びその化合物	最高 最低	0.001未満 -	0.001未満 -	0.001未満 -	0.001未満 -
			0.05mg/l以下	平均	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
有			塩化物イオン	最高	6.0	5. 8	6. 0	6.0
		38	200mg/l以下	最低 平均	5. 5 5. 7	5. 3 5. 7	6. 5 5. 8	5. 4 5. 8
す	味		カルシウム、マグネシウム等	最高	50. 7	50. 5	50. 7	50. 6
		39	(硬度)	最低	31.9	32. 8	31. 9	33. 1
ベ	覚		300mg/l以下	平均	39. 5	39. 9	39. 5	40. 7
き		40	蒸発残留物 500mg/I以下	平均	57	62	59	61
	発泡	41	陰イオン界面活性剤 0. 2mg/I以下	最高	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
性	に	42	ジェオスミン 0. 00001mg/I以下	最高	0. 000003	0. 000003	0. 000003	0. 000002
状	おい	43	2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/1以下	最高	0. 000002	0. 000003	0. 000002	0. 000003
に	発泡	44	非イオン界面活性剤 0.02mg/I以下	最高	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
関	におい	45	フェノール類 0.005mg/I以下	最高	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
	味		有機物	最高	0. 77	0. 64	0. 78	0. 63
連		46		最低	0. 50	0. 50	0. 50	0. 49
	覚		3mg/l以下	平均	0. 60	0. 59	0. 61	0. 58
す		47	pH値	最高	7. 7	7. 9	7. 8	7.7
		47	5. 8 ~ 8. 6	最低	7. 5 7. 7	7. 7 7. 8	7. 6 7. 7	7. 5 7. 6
る	基	48	味	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
項	礎的	49	実施でないこと 臭気 異常でないこと	最高	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
				最高	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
目	性	50	色度	最低	-	-	-	-
	状		5度以下	平均 最高	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
		51	濁度	取向 最低	0.1木油	0.1木油	0.1木油	0.1木油
		"			0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
規則	第15条		平均 最高	0.4	0. 3	0. 3	0. 3	
	§ 1]		残留塩素	最低	0. 3	0. 3	0. 3	0.3
第	₹1÷	号	0.1mg/l以上	平均	0. 3	0. 3	0. 3	0. 3

(16) 漏水発生状況

月別漏水箇所発生状況

(単位:件)

	年	月				f	\$和64	Ŧ				4	令和 7:	年	計
種	別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	ĒΙ
配	水	管	1			2	5				1		1	2	12
制	水	弁				1									1
空	気	弁		1		2	2		1	1			1		8
消	火	栓													
給	水	管	8	8	13	5	16	11	15	16	10	14	10	10	136
	計		9	9	13	10	23	11	16	17	11	14	12	12	157

(17) 漏水発生の分類

ア 配水管

(ア) 材質・口径別分類

(単位:件)

																\ + 2 . 1 /
口径 (m/m) 材質	φ	25	φ	30	φ	40	φ	50	ϕ	75	φ 100	ϕ 150	φ 200	φ 250	φ 300	計
ダクタイル鋳鉄管											2	2				4
対衝撃性硬質塩化ビニル管								1								1
硬質塩化ビニル管								5		1						6
ライニング鋼管																
ステンレス鋼管													1			1
ポリエチレン管																
計								6		1	2	2	1			12

(イ) 原因分類

(単位:件)

							<u> </u>
原[材質		(カラー) パッキン	水撃圧 亀裂	腐食老化	荷重折れ	継手割れ	計
ダクタイル鋳鉄	:管	1		3			4
対衝撃性硬質塩ビニル	化管					1	1
硬質塩化ビニル	·管		3			3	6
ライニング鋼	管						
ステンレス鋼	管			1			1
ポリエチレン	管						
計		1	3	4		4	12

イ 給水管

(単位:件)

筃	所	直管	止水栓	分水栓	継手	不良	計
件	数	48	32	2	54		136

(18) 水道料金の変遷(税抜)

① 昭和23年5月29日鈴鹿市水道使用条例制定

栓 種	田冷	乃 71	種別	最低料金(1か)	月につき)	超過料金	設備料	
1王 1王	лж	及 ().	1主 カリ	水量・人口	料金 (円)	(円)	(円)	
	普	通	用	10 m³	20	(1 m ⁱ につき) 2	(1栓につき)	
専 用	湯	屋	用	100 m³	150	2	2	
^円 栓	트 - 사 및	₽ <i>の t</i> >	L) + 0	5人	20	(1人増すごと)	2	
	里小石	まいふ	いもの	(共同栓使用者) 5人	15	4	2	
共用栓	量水器	景のな	いもの	5人	10	4	(1戸につき) 1	
特	官 公 公 共		学 校 団 体	50 m²	100	(1 m ⁱ につき) 4	(1栓につき)	
設	会社で	その他	営業用	10 m³	30	4	2	
栓	私	設 >	谷 場	-	10	_	2	
消火栓	消火	演習の	のため	-	_	(15分ごと) 5	_	

量水器使用料						
口径	料金					
(mm以下)	(円)					
13	10					
16	15					
20	18					
25	22					
50	30					

② 昭和23年6月30日改正

栓 種	田冷	: T3-7	《籍 메	最低料金(1か)	月につき)	超過料金	設備料
11土 11里	用途及び種別		ア 作里 カリ	水量・人口	料金 (円)	(円)	(円)
	普	通	用	10m³	40	(1㎡につき)	(1栓につき)
						5	8
専	湯	屋	用	100 m³	350	4	8
用 栓		10 - <i>(</i>		5人	40	(1人増すごと) 10	8
	重水	器のな	いもの	(共同栓使用者) 5人	35	10	8
共用栓	量水岩	器のな	いもの	5人	30	8	(1戸につき) 4
特	官公公		· 学 校 団 体	1 20m	80	(1 ㎡につき) 5	(1栓につき) 8
設	会社-	その他	2営業用	20 m²	120	8	8
栓	私割	3 浴	場用	10 m³	50	5	8
消火栓	消り	〈 演	習用	-	_	(15分ごと) 5	_

量水器使用料					
口径	料金				
(mm以下)	(円)				
13	10				
16	15				
20	18				
25	22				
50	30				

③ 昭和25年4月24日改正

栓 種	m 2	途及び	括 则	最低料金(1か	月につき)	超過料金	設備料	
作主 作里	ж	必 及 ひ	作生力リ	水量・人口	料金(円)	(円)	(円)	
	普	通	用	10m³	60	(1 m(につき) 7	(1栓につき) 10	
専 用	湯	屋	用	100 m³	400	5	10	
^円 栓	■ ル	器のな	ι, † Φ	5人	60	(1人増すごと) 15	10	
	里小	盆のな	C + T ()	(共用栓使用者) 5人	55	15	10	
共用栓	量水	器のな	いもの	5人	40	12	(1戸につき) 10	
特設	官公公	_	学 校 团 体	20 m ²	120	(1 ㎡につき) 7	(1栓につき) 10	
栓	会 ^礼 営	± ・ そ 業	の 他 用	20 m³	200	12	10	
消火栓	消	火演	習用	-	-	(15分ごと) 90	-	

量水器使用料						
口径	料金					
(mm以下)	(円)					
16	13					
25	26					
50	100					
100	260					
150	650					

④ 昭和28年3月25日改正

栓 種	Ħ	途 及	7、揺	덴	最低料金(1か	月につき)	超過料金	設備料	
作生 作里	Ę	述 及	い作業	נינ <i>ו</i>	水量・人口	料金(円)	(円)	(円)	
専	剒	通	i	用	10 m³	80	(1 ㎡につき) 9	(1栓につき) 15	
用用	湯	屋	<u> </u>	用	100 m ³	600	8	15	
栓	量力	水器の	ない	もの	5人	80	(1人増すごと)	15	
共用栓	量才	水器の	ない	もの	5人	70	18	_	
特	官公	公 署 共	· 学	² 校 体	20 m³	180	10	15	
設	会 宮	社 · 業	そ σ. E) 他 用	20 m³	300	18	15	
栓	臨	時	Ē	用	20 m ²	600	25	15	
消火栓	消	火演	習	用	-	_	(10分ごと) 120	_	

量水器例	使用料
口径	料金
(mm以下)	(円)
16	20
25	40
50	150
100	390
150	980

⑤ 昭和30年2月10日改正

1=	- 01		ш 🌣		最低使用料(1	か月につき)	超過料金	支栓料
種	別	用 途			水量・人口	料金 (円)	(円)	(円)
		家	庭	用	10 m³	110	(1㎡につき)	_
			<i>,</i> , <u></u>	,,,			12	
 		官	公 署	用	20 m³	200	12	-
計	専用栓	営	業	用	10 m³	110	18	_
量		湯屋	・プール	·用	100 m³	800	10	_
		エ	業	用	100 m³	1, 100	12	_
栓	共用栓	家	庭	用	8m³	70	11	_
	臨	B	寺	用	10 m³	300	35	ı
定		家	庭	用	5人	110	(1人増すごと) 25	20
額	専用栓	営	業	用	5人	160	35	20
栓		官	公 署	用	30人	110	25	20
	共用栓	家	庭	用	5人	80	20	20
消	火 栓	•	演習	用		10分間	160円	

量水器使用料				
口径	料金			
(mm以下)	(円)			
16	25			
25	50			
50	200			
100	500			
150	900			
151以上	1, 200			

⑥ 昭和31年4月1日改正

11	重別 用途		最低使用料(1	最低使用料(1か月につき)		支栓料
性	ניל י	用 返	水量・人口料金(円)		(円)	(円)
	計	家 庭 用	10m³	150	(1㎡につき) 16	-
		官公署・学校・病院・その他団体用		300	16	1
専	量	営 業 用	10 m³	150	20	-
 _用	栓	湯 屋 営 業 用及びプール用		1, 100	13	_
′''		工 業 用	100 m³	1, 300	16	-
栓	定	家 庭 用	5人	160	(1人増すごと) 35	20
	額	営 業 用	5人	200	45	20
	栓	官公署・学校・病院・その他団体用		150	35	20
共	用栓	計 量 栓	8m³	90	(1㎡につき) 14	1
	773 T±	定 額 栓	5人	100	(1人増すごと) 20	-
消	火 栓	演習のため		10分間	200円	
特	設栓	船舶・臨時その他	_	_	(1㎡につき) 40	-

量水器	使用料
口径	料 金
(mm以下)	(円)
16	30
25	60
50	240
100	600
150	1, 200
151以上	1, 500

⑦ 昭和41年4月1日改正

		区分	基本	×料金(1	か月につき)	超過料金
用途			水量	(m³)	料金(円)	(円/㎡)
家	庭	用		10	200	25
官公署	・学校・	病院用		20	400	25
営	業	用		10	200	30
湯屋	・プー	- ル 用		100	1, 400	20
エ	業	用		100	1, 700	25
臨	時	用		_	_	50

量 水 器	使 用 料
口径	料金
(mm以下)	(円)
16	30
25	60
50	240
100	600
150	1, 200
151以上	1, 500

⑧ 昭和49年11月1日改正

		区分	基本料金(1	か月につき)	超過料金(1 ㎡につき)
用途			水量(m³)	料金(円)	水量(m³)	料金(円)
家	庭	用	10	300	11~20	40
多	庭	л	10	10 300		55
官公署	・学校・	・病院用	20	600	21以上	55
営	業	用	10	300	11~20	50
	未	т	10	300	21以上	60
湯屋	・プー	- ル 用	100	2, 000	101以上	40
エ	業	用	100	3, 000	101以上	55
臨	時	用	_	_	_	100

量水器	使用料
口径	料金
(mm以下)	(円)
16	60
25	120
50	600
100	1, 500
150	3, 500
151以上	4, 500

9 昭和55年4月1日改正

_					1	
		区分	基本料金(1)	か月につき)	超過料金(1	㎡につき)
用途			水量(m³)	料金(円)	水量(㎡)	料 金 (円)
家	庭	用	10	400	11~20	55
外	灰	л	10	10 400		80
官公署	• 学校	・病院用	20	900	21以上	85
営	業	用	10	450	11~20	75
占	未	ж	10	450	21以上	85
湯屋	・プ-	- ル 用	100	2, 000	101以上	60
エ	業	用	100	4, 500	101以上	85
臨	時	用	-	-	-	150

使用料
料 金
(円)
60
120
600
1, 500
3, 500
4, 500

⑩ 昭和56年4月1日改正

区分	基本料金(1)	か月につき)	従量料金(1	ぱにつき)
口径又は用途	水量(m³)	料金(円)	水量(m³)	料金(円)
1 3 mm	-	300	1~10	30
2 O mm	-	400	11~20	70
2 5 mm	-	400	21~30	90
4 O mm	-	2, 000	31~50	100
5 O mm	-	3, 000	51~100	115
7 5 mm	-	6, 500	101以上	120
1 O O mm	-	12, 000	-	_
150 mm	-	27, 000	-	_
2 O O mm	-	49, 000	-	_
3 O O mm	-	110, 000	-	-
公 衆 浴 場 用	100	2, 500	101以上	60
臨 時 月	10	3, 000	11以上	200

⑪ 平成2年4月1日改正

<u> </u>	// ·			
区分	基本料金(1	か月につき)	 従 量 料 金(1	m につき)
量水器の 口径又は用途	水量(㎡)	料 金(円)	水量(㎡)	料金(円)
1 3 mm	-	400	1~10	40
2 O mm	-	500	11~20	80
2 5 mm	_	600	21~30	110
4 O mm	-	2, 600	31~50	120
5 O mm	-	4, 000	51~100	140
7 5 mm	_	8, 500	101以上	160
1 O O mm	-	16, 000	_	_
150 mm	-	35, 000	_	_
2 0 0 mm	-	64, 000	_	_
3 O O mm	_	143, 000	_	_
公 衆 浴 場 用	100	3, 000	101以上	80
臨 時 用	10	4, 000	11以上	300

② 平成6年4月1日改正

区分	基本料金(1	か月につき)	従 量 料 金 (1	m゚ につき)
量水器の 口径又は用途	水量(㎡)	料 金(円)	水量(㎡)	料金(円)
1 3 mm	-	500	1~10	50
2 O mm	-	700	11~20	90
2 5 mm	-	900	21~30	120
4 O mm	_	4, 300	31~50	140
5 O mm	_	7, 200	51~100	160
7 5 mm	_	15, 300	101以上	180
1 0 0 mm	-	28, 800	_	_
150 mm	-	63, 000	-	-
200 mm	-	115, 000	-	-
3 O O mm	-	257, 000	-	-
公 衆 浴 場 用	100	3, 000	101以上	90
臨 時 用	100	4, 000	11以上	360

③ 平成10年4月1日改正

区分	基本料金(1	か月につき)	従量料金(1	m゚につき)
量水器の口径又は用途	水 量(㎡)	料金(円)	水量(㎡)	料金(円)
1 3 mm	-	550	1~10	60
2 O mm	_	900	11~20	110
2 5 mm	_	1, 100	21~30	150
4 O mm	_	5, 200	31~50	170
5 O mm	_	9, 500	51~100	190
7 5 mm	_	18, 900	101以上	205
1 O O mm	_	37, 000	_	_
150 mm	_	72, 000	_	_
2 0 0 mm	_	135, 000	_	_
3 O O mm	_	312, 000	_	_
公 衆 浴 場 用	100	4, 000	101以上	110
臨 時 用	10	4, 800	11以上	430

⑭ 平成30年4月1日改正

区分	基本料金(1	か月につき)	従 量 料 金 (1	m゚につき)
量水器の口径又は用途	水量(㎡)	料 金(円)	水量(㎡)	料金(円)
1 3 mm	_	850	1~5	10
2 O mm	1	1, 250	6~10	65
2 5 mm	-	1, 850	11~20	120
4 O mm	-	7, 350	21~30	165
5 O mm	-	13, 450	31~50	185
7 5 mm	-	26, 700	51 ~ 100	210
1 O O mm	_	52, 000	101以上	225
150 mm	_	98, 500	_	_
200 mm	_	173, 500	_	_
3 O O mm	_	388, 500	_	_
公 衆 浴 場 用	100	4, 500	101以上	125
臨 時 用	10	5, 400	11以上	485

※消費税転嫁は平成元年度から

(19) 口径別分担金の変遷(税抜)

(単位:円)

年 度 分担金 口径		昭和48年度 改定	平成2年度 改定	平成6年度 改定	平成10年度 改定
1 3 mm	20, 000	25, 000	40, 000	64, 000	89, 000
2 O mm	30, 000	37, 000	60, 000	96, 000	134, 000
2 5 mm	50, 000	62, 000	100, 000	160, 000	224, 000
4 O mm	150, 000	190, 000	300, 000	540, 000	810, 000
50 mm	300, 000	380, 000	600, 000	1, 040, 000	1, 560, 000
7 5 mm	600, 000	750, 000	1, 200, 000	2, 160, 000	3, 240, 000
1 O O mm	1, 200, 000	1, 500, 000	2, 400, 000	4, 300, 000	6, 450, 000
150 mm			6, 000, 000	10, 700, 000	16, 050, 000
200 mm	その都度 管理者が決定	その都度 管理者が決定	その都度	その都度	その都度
3 O O mm			管理者が決定	管理者が決定	管理者が決定

[※]消費税転嫁は平成元年度から

(20) 用途別の使用水量

	年度			令和4年		令和5年		令和6年度		
 	公		1	使用水量(㎡)	構成比 (%)	使用水量(㎡)	構成比 (%)	使用水量(㎡)	構成比 (%)	
家	庭	月	₹	18, 743, 392	85. 72	18, 466, 868	85. 76	18, 262, 077	85. 09	
官	公署・	学校用	₹	561, 588	2. 57	564, 295	2. 62	532, 352	2. 48	
営	業	月	1	1, 900, 916	8. 69	1, 843, 512	8. 56	1, 858, 027	8. 65	
公	衆浴	場用	3	0	0. 00	0	0. 00	0	0. 00	
ェ	業	月	₹	649, 630	2. 97	618, 641	2. 87	781, 119	3. 63	
プ	_	ル 月	₹	6, 111	0. 03	40, 107	0. 18	26, 554	0. 13	
臨	時	月	₹	549	0. 00	191	0. 00	91	0. 00	
消	防	月	1	2, 890	0. 01	1, 711	0. 01	2, 960	0. 01	
	計			21, 865, 076	100.00	21, 535, 325	100.00	21, 463, 180	100.00	

(21) 用途別の給水収益

	年度		令和4年原		令和5年		令和6年度	
区分			給水収益(円)	構成比 (%)	給水収益(円)	構成比 (%)	給水収益(円)	構成比 (%)
家	庭	用	3, 219, 809, 494	79. 91	3, 178, 410, 199	79. 94	3, 145, 355, 453	79. 13
官公署	・学校	用	167, 438, 560	4. 16	167, 882, 051	4. 22	159, 214, 257	4. 01
営	業	用	459, 499, 708	11. 40	445, 802, 519	11. 21	449, 962, 130	11. 32
公衆	浴場	用	0	0. 00	0	0.00	0	0. 00
I	業	用	178, 129, 117	4. 42	170, 493, 477	4. 29	210, 659, 948	5. 30
プ ー	・ル	用	3, 944, 279	0. 10	13, 510, 317	0. 34	9, 906, 533	0. 25
臨	時	用	297, 785	0. 01	118, 299	0. 00	56, 374	0. 00
	計		4, 029, 118, 943	100.00	3, 976, 216, 862	100.00	3, 975, 154, 695	100. 00

※消防用は、一般会計負担金として収入

4 財務

(1)企業債の概要

令和7年3月31日現在

					1-1-7	0 / 1 0 1 T 1 7 T T
借	入	先	発行総額(円)	構成比(%)	未償還残高(円)	構成比(%)
財	務	省	8, 123, 500, 000	35. 98	2, 211, 167, 754	18. 82
地方公共	キ団体会	金融機構	14, 454, 300, 000	64. 02	9, 538, 338, 404	81. 18
合		計	22, 577, 800, 000	100.00	11, 749, 506, 158	100.00

(2) 比較損益計算書

	_					—				令和4年	 :度
科	目								金	額(円)	構成比(%)
	営	業	収	益						3, 683, 554, 598	84. 97
		給		水		収		益		3, 662, 835, 403	84. 49
		受	託	エ	. 4	事	収	益		9, 164, 672	0. 21
		そ	の	他	営	業	収	益		8, 954, 700	0. 21
収		他	会	計	- 1	負	担	金		2, 599, 823	0.06
	営	業	外収	益						651, 429, 102	15. 03
		受	取利	· 息	及	び酉	已当	金		1, 198, 116	0.03
		他	会	計	- 1	補	助	金		1, 379, 277	0.03
		雑			収			益		98, 489, 572	2. 27
益		長	期	前	受	金	戻	入		550, 362, 137	12. 70
	特	別	利	益						104, 020	0.00
		固	定	資	産	売	却	益		62, 000	0.00
		過	年	度植	員 益	修	正	益		42, 020	0.00
		合					計			4, 335, 087, 720	100.00
	営	業	費	用						3, 507, 932, 727	94. 87
		原	水	及	び	浄	水	費		814, 977, 069	22. 04
		配			水			費		80, 209, 873	2. 17
		給			水			費		134, 245, 335	3. 63
		受	Ē	ŧ	エ	특	ļ.	費		6, 596, 701	0. 18
費		業			務			費		202, 780, 582	5. 48
		総			係			費		521, 887, 518	14. 11
		減	佰	5	償	去	(I)	費		1, 686, 970, 637	45. 63
		資	產	Ē	減	耒	ŧ	費		60, 265, 012	1. 63
	営	業	外 費	用						187, 086, 933	5. 06
用		支	払利息	退及て	「企業	美 債耳	瓦扱 請	者費		165, 213, 663	4. 47
		雑			支			出		21, 873, 270	0. 59
	特	別	損	失						2, 465, 320	0.07
		固	定	資	産	売	却	損		0	0.00
		過	年	度拍	員益	修	正	損		2, 465, 320	0.07
		合					計			3, 697, 484, 980	100.00
<u> </u>	í	年	度	純	į	利	益			637, 602, 740	

令和5年		令和6年度				
金 額(円)	構成比(%)	金 額(円)	構成比(%)			
3, 643, 397, 959	84. 93	3, 638, 396, 080	84. 91			
3, 614, 742, 601	84. 26	3, 613, 728, 902	84. 33			
15, 049, 202	0. 35	13, 697, 977	0. 32			
9, 893, 070	0. 23	8, 335, 500	0. 20			
3, 713, 086	0.09	2, 633, 701	0. 06			
646, 227, 751	15. 07	646, 201, 184	15. 08			
1, 317, 325	0. 03	5, 475, 746	0. 13			
1, 209, 602	0. 03	1, 036, 610	0. 02			
97, 333, 823	2. 27	103, 485, 959	2. 42			
546, 367, 001	12. 74	536, 202, 869	12. 51			
55, 923	0.00	620, 301	0. 01			
16, 150	0.00	581, 210	0. 01			
39, 773	0.00	39, 091	0.00			
4, 289, 681, 633	100.00	4, 285, 217, 565	100.00			
3, 539, 356, 905	95. 06	3, 623, 164, 480	95. 77			
744, 462, 800	20. 00	778, 149, 310	20. 57			
144, 986, 954	3. 89	150, 001, 070	3. 97			
118, 793, 691	3. 19	191, 923, 495	5. 07			
11, 866, 385	0. 32	9, 970, 675	0. 26			
209, 595, 115	5. 63	207, 075, 199	5. 48			
519, 409, 073	13. 95	526, 647, 128	13. 92			
1, 713, 013, 705	46. 01	1, 719, 533, 784	45. 45			
77, 229, 182	2. 07	39, 863, 819	1. 05			
177, 498, 187	4. 77	156, 563, 795	4. 14			
146, 148, 680	3. 93	131, 702, 584	3. 48			
31, 349, 507	0. 84	24, 861, 211	0. 66			
6, 211, 645	0. 17	3, 380, 075	0.09			
34, 265	0. 00	1, 054, 146	0. 03			
6, 177, 380	0. 17	2, 325, 929	0. 06			
3, 723, 066, 737	100.00	3, 783, 108, 350	100.00			
566, 614, 896	_	502, 109, 215	_			

(3) 比較貸借対照表

		令和 4 年度	
科	目	金 額(円) 構成比(%)	
	固 定 資 産	44, 418, 980, 250 90. 69	9
	有 形 固 定 資 産	44, 417, 321, 250 90. 69	9
	土 地	1, 077, 115, 300	0
	建物	1, 571, 233, 950	1
	構築物	39, 872, 284, 625	1
	機 械 及 び 装 置	1, 677, 847, 087	3
資	車 両 運 搬 具	11, 583, 060 0. 02	2
	エ 具 器 具 及 び 備 品	29, 662, 049 0. 00	6
産	建 設 仮 勘 定	177, 595, 179 0. 30	6
	無 形 固 定 資 産	1, 659, 000 0. 00	0
の	電話 加入権	1, 659, 000 0. 00	0
	投資その他の資産	0 0.00	0
部	リサイクル預託金	0 0.00	0
	流動資産	4, 557, 597, 197	1
	現 金 預 金	4, 002, 820, 541	7
	未 収 金	442, 480, 144 0. 90	0
	貯 蔵 品	12, 296, 512	3
	前 払 金	100, 000, 000 0. 2	1
	資 産 合 計	48, 976, 577, 447	0

	令和5年	支		令和6年	度
金	額(円)	構成比(%)	金	額(円)	構成比(%)
44	l, 179, 084, 046	90. 33		44, 111, 642, 959	90. 78
44	l, 177, 425, 046	90. 33		44, 109, 964, 629	90. 78
1	, 077, 016, 068	2. 20		1, 083, 702, 076	2. 23
1	, 520, 060, 056	3. 11		1, 468, 992, 686	3. 02
39	9, 773, 958, 810	81. 32		39, 830, 931, 416	81. 97
1	, 535, 004, 241	3. 14		1, 402, 342, 554	2. 89
	9, 365, 594	0. 02		9, 747, 440	0. 02
	24, 042, 326	0. 05		33, 743, 404	0. 07
	237, 977, 951	0.49		280, 505, 053	0. 58
	1, 659, 000	0. 00		1, 659, 000	0. 00
	1, 659, 000	0. 00		1, 659, 000	0. 00
	0	0. 00		19, 330	0. 00
	0	0. 00		19, 330	0. 00
4	1, 730, 528, 791	9. 67		4, 480, 700, 633	9. 22
4	l, 110, 092, 167	8. 40		3, 970, 900, 973	8. 17
	451, 462, 472	0. 92		438, 759, 218	0. 90
	16, 674, 152	0.04		14, 940, 442	0. 03
	152, 300, 000	0. 31		56, 100, 000	0. 12
48	8, 909, 612, 837	100.00		48, 592, 343, 592	100. 00

	年 度	令和4年	隻
科	目	金 額(円)	構成比(%)
	固 定 負 債	12, 723, 419, 150	25. 98
	企 業 債	12, 161, 844, 150	24. 83
	建設改良等企業債	12, 161, 844, 150	24. 83
	引 当 金	561, 575, 000	1. 15
	退 職 給 付 引 当 金	561, 575, 000	1. 15
負	流動負債	1, 791, 652, 826	3. 66
	企 業 債	973, 436, 632	1. 99
債	建設改良等企業債	973, 436, 632	1. 99
	未 払 金	490, 815, 585	1. 00
の	前 受 金	6, 481, 976	0. 01
	引 当 金	45, 655, 000	0. 10
部	賞与引当金	38, 306, 000	0. 08
	法定福利費引当金	7, 349, 000	0. 02
	その他流動負債	275, 263, 633	0. 56
	繰延 収益	12, 313, 317, 801	25. 14
	長期 前受金	25, 493, 451, 432	-
	長期前受金収益化累計額	△ 13, 180, 133, 631	_
	負 債 合 計	26, 828, 389, 777	54. 78
	資 本 金	20, 681, 343, 686	42. 22
	剰 余 金	1, 466, 843, 984	3. 00
資	資本剰余金	13, 220, 245	0. 03
_	受贈財産評価額	9, 415, 714	0. 02
本	工事負担金	3, 066, 634	0. 01
	国県支出金	689, 200	0. 00
の	他会計支出金	48, 697	0. 00
	利益剰余金	1, 453, 623, 739	2. 97
部	建設改良積立金	0	0. 00
	当年度未処分利益剰余金	1, 453, 623, 739	2. 97
	資 本 合 計	22, 148, 187, 670	45. 22
	負 債 資 本 合 計	48, 976, 577, 447	100. 00

令和5年		令和6年度				
金 額(円)	構成比(%)	金 額(円)	構成比(%)			
12, 102, 224, 158	24. 74	11, 436, 897, 901	23. 54			
11, 503, 606, 158	23. 52	10, 836, 601, 901	22. 30			
11, 503, 606, 158	23. 52	10, 836, 601, 901	22. 30			
598, 618, 000	1. 22	600, 296, 000	1. 24			
598, 618, 000	1. 22	600, 296, 000	1. 24			
1, 653, 030, 347	3. 38	1, 579, 738, 733	3. 25			
926, 137, 992	1.89	912, 904, 257	1. 88			
926, 137, 992	1.89	912, 904, 257	1. 88			
420, 145, 190	0. 86	343, 320, 125	0. 71			
443, 811	0. 00	720, 659	0. 00			
46, 318, 000	0. 10	44, 764, 000	0. 09			
38, 686, 000	0. 08	37, 396, 000	0. 08			
7, 632, 000	0. 02	7, 368, 000	0. 01			
259, 985, 354	0. 53	278, 029, 692	0. 57			
12, 440, 892, 916	25. 44	12, 361, 469, 477	25. 44			
26, 103, 255, 992	_	26, 477, 880, 248	-			
△ 13, 662, 363, 076	-	△ 14, 116, 410, 771	-			
26, 196, 147, 421	53. 56	25, 378, 106, 111	52. 23			
21, 497, 364, 685	43. 95	22, 033, 630, 275	45. 34			
1, 216, 100, 731	2. 49	1, 180, 607, 206	2. 43			
13, 220, 245	0. 03	13, 220, 245	0. 03			
9, 415, 714	0. 02	9, 415, 714	0. 02			
3, 066, 634	0. 01	3, 066, 634	0. 01			
689, 200	0.00	689, 200	0. 00			
48, 697	0.00	48, 697	0. 00			
1, 202, 880, 486	2. 46	1, 167, 386, 961	2. 40			
100, 000, 000	0. 20	200, 000, 000	0. 41			
1, 102, 880, 486	2. 26	967, 386, 961	1. 99			
22, 713, 465, 416	46. 44	23, 214, 237, 481	47. 77			
48, 909, 612, 837	100.00	48, 592, 343, 592	100. 00			

5 経営分析

(1)配水量分析表

×	ξ		分	配 水 量(㎡)	説明
		有	料金水量	21, 460, 220	料金徴収の基礎となった水量
	有	収水	その他	2, 960	他会計から維持管理費として収入のある 水量 ・消防用水量
配		量	計	21, 463, 180	
	効	無	メーター不感水量	858, 409	有効に使用された水量のうち、メーター 不感のため料金徴収の対象とならない水 量
	水	収	局内事業用水量	191, 870	管洗浄作業及び漏水防止作業等水道施設 に係る局内事業に使用した水量
	星	水	そ の 他	0	料金及びその他の収入が全くない水量
水		量	<u>ā</u> †	1, 050, 279	
		計		22, 513, 459	
	#	ŧ	調定減額水量	37, 577	濁り水や宅内漏水等のため料金徴収の際 の調定により減額の対象となった水量
旦里	効		その他	1, 046, 853	・配水本管支管からの漏水量 ・メーター上流側給水管からの漏水量 ・他に起因する水道施設の損害等により 無効となった水量及び不明水量
	ЩЩ		計	1, 084, 430	
	i	総	配 水 量	23, 597, 889	

(2)施設の効率性

	算	式	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
有収率	<u>年間総有収水量</u> 年間総配水量	×100	%	92. 25	89. 76	91. 29
施設利用率	<u>一日平均配水量</u> 一日配水能力	- ×100	%	58. 48	59. 29	58. 67
負 荷 率	<u>一日平均配水量</u> 一日最大配水量	- × 100	%	94. 14	76. 79	92. 97
最大稼働率	<u>一日最大配水量</u> 一日配水能力	× 100	%	62. 12	77. 22	63. 11
配水管使用効率	年間総配水量 導送配水管総延長		m³/m	17. 81	18. 03	17. 38

同規模全国 平均5年度	令和6年度	備考
89. 73	21, 463, 180 23, 597, 889 ×100 = 90. 95	総配水量のうち料金収入と なった水量の割合。数値は高 いほど良い。
60. 84	64, 652 106, 308 × 100 = 60.82	施設の利用状況や適正規模を 判断する指標の一つ。 ※休止施設を除く。
91. 63	64, 652 68, 363 ×100 = 94. 57	施設が年間を通じて有効に使用されているか判断する指標の一つ。数値は高いほど良い。
66. 40		100%を超える時は配水能力 が最大配水量に不足し、 100%を大きく下回る場合は 遊休施設を有している。 ※休止施設を除く。
18. 37	23, 597, 889 1, 352, 416 = 17. 45	配水管が効率的に使用されているかを判断する指標。数値は高いほど良いが、人口密度による影響も考えられる。

(3)経営の効率性

				算	式	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
給	水	原	価	総費用-受託工事費-材料・2 -特別損失-長期前受 年間総有収水:	金戻入	円/㎡	135. 22	143. 51	146. 67
供	給	単	価	給水収益 年間総有収水 <u>:</u>	星	円/㎡	166. 90	167. 52	167. 85
職員給		人当人		給水人口 損益勘定職員	数	Α	3, 513	3, 560	3, 419
職員有		当水		年間総有収水 損益勘定職員		m³	395, 756	397, 547	377, 813
職員営	一)	人当 収	たり 益	<u>営業収益-受託工</u> 損益勘定職員		千円	66, 257	66, 807	63, 655
職員有形				有形固定資 <u>商</u> 損益勘定職員数+資本	<u>〔</u> 勘定職員数	千円	604, 688	600, 234	581, 282

同規模全国 平均5年度	令和6年度			備考
171. 09	3, 783, 108, 350—9, 970, 675—0 —3, 380, 075—536, 202, 869 21, 463, 180	=	150. 66	有収水量 1 ㎡当たり、どれだけの費用がかかっているかを表している。
172. 99	3, 613, 728, 902 21, 463, 180	=	168. 37	有収水量 1 ㎡当たり、どれだけの収益を得ているかを表している。
3, 247	<u>193, 616</u> 56	=	3, 457	職員数が適正かどうかを判断 する指標の一つ。数値は高い ほど良い。
339, 160	21, 463, 180 56	=	383, 271	職員数が適正かどうかを判断 する指標の一つ。数値は高い ほど良い。
61, 535	_3, 638, 396 (千円) —13, 698 (千円) 56	=	64, 727	職員数が適正かどうかを判断 する指標の一つ。数値は高い ほど良い。
486, 557	44, 109, 965 (千円) 56+19	=	588, 133	職員数が適正かどうかを判断 する指標の一つ。数値は高い ほど良い。

	算	t	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総資本利益率	<u>当年度経常利益</u> (期首総資本+期末総資本)	×1/2 ×100	%	1. 67	1. 30	1. 17
総収支比率	<u>総収益</u> 総費用	×100	%	123. 00	117. 24	115. 22
経常収支比率	_ <u>経常収益_</u> 経常費用	×100	%	123. 05	117. 32	115. 41
営業収支比率	<u>営業収益一受託工事収益</u> 営業費用一受託工事費原		%	111. 86	104. 94	102. 86
利子負担率	支払利息+企業債取扱諸 建設改良の財源に充てるための企 債・長期借入金+その他の企業債 期借入金+一時借入金+リース債	<u>業</u> ×100 長・長	%	1. 37	1. 26	1. 18
企業債元金償還金 対減価償却費比率	建設改良のための企業債元金 当年度減価償却費ー長期前受	償還金 金戻入 ×100	%	93. 55	92. 87	83. 44
企業債元金償還金 対 給 水 収 益 比 率	建設改良のための企業債元金 給水収益	<u>償還金</u> ×100	%	29. 03	28. 82	26. 93
企業債利息対給水収益比率	<u>企業債利息</u> 給水収益	×100	%	5. 12	4. 51	4. 04
職 員 給 与 費対給水収益比率	<u>職員給与費</u> 給水収益	×100	%	11. 99	12. 53	12. 75

[※]総資本=資本+負債

同規模全国 平均5年度	令和 6 年度				備考
0. 91	504, 868, 989 (48, 909, 612, 837+48, 592, 343, 592) × 1/2	×100	=	1. 04	投下した資本に対する利 益率を示す指標。数値が 高いほど効率性、収益性 が高い。
109. 58	4, 285, 217, 565 3, 783, 108, 350	×100	=	113. 27	全体的な経営収支状態を 示す比率。数値は高いほ ど良く、100%未満の場 合は総収益で総費用を賄 えていない。
109. 67	<u>4, 284, 597, 264</u> 3, 779, 728, 275	×100	=	113. 36	経常的な経営収支状態を 示す比率。数値は高いほ ど良く、100%未満の場 合は経常的な赤字の状態 にある。
99. 11	3, 638, 396, 080—13, 697, 977 3, 623, 164, 480—9, 970, 675	×100	=	100. 32	主要事業での経営収支状態を示す比率。数値は高いほど良く、100%未満の場合は主要事業で赤字が発生している。
1. 20	131, 702, 584+0 11, 749, 506, 158+0+0+0	×100	=	1. 12	負債に対する利子負担の 比率を示す指標。数値は 低いほど良い。
69. 93	926, 137, 992 1, 719, 533, 784—536, 202, 869	×100	=	78. 27	内部留保資金である減価 償却費で、企業債元金償 還金が賄われているかを 示す指標。数値は100% 以下が望ましい。
21.80	926, 137, 992 3, 613, 728, 902	×100	=	25. 63	企業債元金償還金がどの 程度経営の圧迫要因と なっているのかを示す指標。数値は低いほど良い。
3. 62	131, 702, 584 3, 613, 728, 902	×100	=	3. 64	企業債利息がどの程度経営の圧迫要因となっているのかを示す指標。数値は低いほど良い。
12. 46	464, 984, 278 3, 613, 728, 902	×100	=	12. 87	職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているのかを示す指標。数値は低いほど良い。

	算	式		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
自己資本回転率	<u>営業収益一</u> 受 (期首自己資本+期	受託工事収益]末自己資本)	×1/2	口	0. 11	0. 11	0. 10
固定資産回転率	営業収益-号 (期首固定資産+期	受託工事収益 日末固定資産)	×1/2		0. 08	0. 08	0. 08
流動資産回転率	営業収益一受 (期首流動資産+期	受託工事収益 日末流動資産)	×1/2	□	0. 87	0.82	0. 78
未収金回転率	営業収益一受 (期首未収金+期	受託工事収益]末未収金) ×	1/2	□	5. 65	8. 48	8. 05
減 価 償 却 率	当年度減 有形固定資産+無 一建設仮勘定+当	<u>価償却費</u> 形固定資産- 当年度減価償去	×100 土地 P費	%	3. 96	3. 76	3. 84

[※]自己資本=資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益

同規模全国 平均5年度	令和6年度		備考
0. 13	$\frac{3,638,396,080-13,697,977}{(35,154,358,332+35,575,706,958)\times1/2}=0.$	10	自己資本の活動状況を 判断する指標。数値が 高いほど自己資本の利 用が効率よく活発にな されている。
0. 10	$\frac{3,638,396,080-13,697,977}{(44,179,084,046+44,111,642,959)\times1/2}=0.$	08	固定資産の利用度を判 断する指標。数値が高 いほど固定資産が有効 に稼働している。
0. 75	$\frac{3,638,396,080-13,697,977}{(4,730,528,791+4,480,700,633)\times1/2} = 0.$	79	流動資産の利用度を判 断する指標。数値が高 いほど流動資産が有効 に稼働している。
7. 10	$\frac{3,638,396,080-13,697,977}{(454,709,803+441,844,218)\times1/2} = 8.$	09	未収金の回収速度を判断する指標。数値が短いほど未収金が速く、未収金が短く、れても未収金は、「期首未収金」と貸倒引末未収金」は、前の未収金残高を意味する。
4. 17	$\frac{1,719,533,784}{44,109,964,629+1,659,000-1,083,702,076} \times 100 = 3.$ $-280,505,053+1,719,533,784$	87	減価償却費が適当か否 か及び統一的な償却方 法がとられているか否 かを判断する指標。年 度により極端に変動し ていれば検討を要す る。

(4) 財政状態の健全性

	算 式		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
固定資産構成比率	固定資産 固定資産+流動資産 +繰延資産	× 100	%	90. 96	90. 69	90. 33
固定負債		× 100	%	27. 27	25. 98	24. 74
自己資本構成比率	資本金+剰余金 <u>+評価差額等+繰延収益</u> 負債資本合計	×100	%	68. 97	70. 36	71. 88
固定資産対長期資本比率	固定資産 資本金+剰余金 十固定負債+評価差額等+繰延収益		%	94. 51	94. 14	93. 49
固定比率		× 100	%	131. 88	128. 89	125. 67
流動比率	<u>流動資産</u> 流動負債	× 100	%	240. 50	254. 38	286. 17
当座比率(酸性試験比率)	現金預金+(未収金 <u>一貸倒引当金)</u> 流動負債	× 100	%	233. 28	248. 11	275. 95
現金比率	現金預金 流動負債	× 100	%	210. 75	223. 41	248. 64

同規模全国 平均5年度	令和6年度			備考
88. 20	44, 111, 642, 959 44, 111, 642, 959+4, 480, 700, 633+0	×100 =	90. 78	総資産に占める固定資産の 割合を示す指標。固定資産 の増大は固定費の増加や資 金の固定化をもたらすた め、比率は低い方が望まし い。
25. 12	11, 436, 897, 901 48, 592, 343, 592	×100=	23. 54	総資本に占める長期負債の 割合を示す指標。経営の長 期的安全性を測る指標で、 比率は低い方が望ましい。
70. 81	22, 033, 630, 275+1, 180, 607, 206 +0+12, 361, 469, 477 48, 592, 343, 592	×100 =	73. 21	総資本に占める自己資本の 割合を示す指標。比率が高 い方が経営の安全性は高 い。
91. 95	44, 111, 642, 959 22, 033, 630, 275+1, 180, 607, 206 +11, 436, 897, 901+0+12, 361, 469, 477	×100=	93. 83	固定資産が自己資本と固定 負債でどの程度賄われてい るかを示す指標。数値は 100%以下であることが必要 で、100%を超える場合は不 良質液を発生し変わる。
124. 56	44, 111, 642, 959 22, 033, 630, 275+1, 180, 607, 206 +0+12, 361, 469, 477	×100=	123. 99	固定資産が自己資本でどの 程度賄われているかを示す 指標。比率が低い程良く、 高いと借入金の資金調達を 示し財政的不安定を意味す る。
289. 44	4, 480, 700, 633 1, 579, 738, 733	× 100 =	283. 64	短期債務に対する支払能力 を示す指標。比率は100%以 上必要である。
272. 90	3, 970, 900, 973 + (441, 844, 218 -3, 085, 000) 1, 579, 738, 733	× 100 =	279. 14	短期債務に対する現金預金 及び現金化されるものによ る支払能力を示す指標。比 率は100%以上が適当であ る。
241. 40	3, 970, 900, 973 1, 579, 738, 733	× 100 =	251. 36	短期債務に対する即時的な 支払能力を示す指標。比率 は100%以上が望ましい。

6 水道事業ガイドライン

水道事業ガイドラインは、経営の効率化及び事業経営の透明性の確保を目的に、平成17年1月に公益社団法人日本水道協会の規格として制定され、平成28年に改定が行われた。

ガイドラインによる分析は、水道事業を統一した基準で評価するために、 地理的条件など、事業体の背景情報(CI: Context Information)を考慮する とともに、事業を客観的な数値で示し、様々な角度から分析するための手段で ある業務指標(PI: Performance Indicator)を基に行うこととしている。

業務指標を用いることで、他の水道事業体との対比や経年対比により、業務 状況を定量的に把握することができ、また、お客様に分かりやすい情報を提供 するとともに、今後のサービス向上に活かすことができる。

業務指標は全部で119項目あり、水道サービスの目標となる次の3つの柱の下に分類される。

- ・安全で良質な水(17項目) 水道水の安全性をより一層高め、良質な水道水を提供する。
- ・安定した水の供給(57項目) いつでもどこでも安定的に水道水を供給する。
- ・健全な事業経営(45項目) 健全かつ安定的な事業経営を継続する。

鈴鹿市上下水道局では、背景情報 9 項目を踏まえた上で、令和 4 年度から令和 6 年度までの各年度の決算値に基づき、業務指標全 119 項目のうち、算出可能な 113 項目について試算を行った。

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式
			A101	平均残留塩素濃度	残留塩素濃度合計/残留塩素測定回数
			A102	最大カビ臭物質濃度水質基準比率	(最大カビ臭物質濃度/水質基準値)×100
			A103	総トリハロメタン濃度水質基準比 率	Σ (給水栓の総トリハロメタン濃度/給水栓数) /水質 基準値×100
			A104	有機物 (T0C) 濃度水質基準比率	Σ (給水栓の有機物(TOC)濃度/給水栓数) /水質基準値×100
		水質管理	A105	重金属濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該重金属濃度/給水栓数) /水質基準値 ×100
			A106	無機物質濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該無機物質濃度/給水栓数) /水質基準値×100
			A107	有機化学物質濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該有機化学物質濃度/給水栓数)/水質 基準値×100
	運営管理		A108	消毒副生成物濃度水質基準比率	Σ (給水栓の当該消毒副生成物濃度/給水栓数)/水質 基準値×100
安全で 良質な水	(建西昌)		A109	農薬濃度水質管理目標比	maxΣ (Xij/GVj)
		施設管理	A201	原水水質監視度	原水水質監視項目数
			A202	給水栓水質検査(毎日)箇所密度	(給水栓水質検査(毎日)採水箇所数/現在給水面積) × 100
			A203	配水池清掃実施率	(5年間に清掃した配水池有効容量/配水池有効容量) ×100
			A204	直結給水率	(直結給水件数/給水件数) ×100
			A205	貯水槽水道指導率	(貯水槽水道指導件数/貯水槽水道数) ×100
		事故災害	A301	水源の水質事故件数	年間水源水質事故件数
		対策	A302	粉末活性炭処理比率	(粉末活性炭年間処理水量/年間浄水量) ×100
	施設整備	施設更新	A401	鉛製給水管率	(鉛製給水管使用件数/給水件数) ×100
			B101	自己保有水源率	(自己保有水源水量/全水源水量)×100
			B102	取水量1㎡当たり 水源保全投資額	水源保全に投資した費用/年間取水量
安定した	運営管理	施設管理	B103	地下水率	(地下水揚水量/年間取水量)×100
水の供給	2002		B104	施設利用率	(一日平均配水量/施設能力)×100
			B105	最大稼働率	(一日最大配水量/施設能力) ×100
			B106	負荷率	(一日平均配水量/一日最大配水量)×100

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
mg/L	0. 28	0. 28	0. 28	
%	40.0	30. 0	40.0	
%	10.0	10. 0	10.0	
%	13. 7	13. 6	14.7	
%	0.0	0.0	0.0	
%	16. 2	16. 7	16.6	
%	0.0	0.0	0.0	
%	0.0	0.0	13.3	
-	0. 000	0. 000	0.000	
項目	69	69	69	
箇所/100km ²	13. 6	13. 6	13. 6	
%	72. 3	34. 9	18.8	
%	92. 3	92. 4	92. 4	
%	100.0	98. 3	97. 0	
件	0	0	0	
%	0.0	0.0	0.0	
%	0.0	0.0	0.0	
%	82. 9	82. 3	82.3	
円/㎡	0.0	0. 0	0.0	
%	99. 8	100. 0	100.0	
%	60. 8	57. 4	57. 6	休止施設を除く。
%	79. 1	61. 8	60.9	休止施設を除く。
%	76. 8	93. 0	94. 6	

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式
			B107	配水管延長密度	配水管延長/現在給水面積
			B110	漏水率	(年間漏水量/年間配水量)×100
			B111	有効率	(年間有効水量/年間配水量)×100
			B112	有収率	(年間有収水量/年間配水量) ×100
		施設管理	B113	配水池貯留能力	配水池有効容量/一日平均配水量
			B114	給水人ロー人当たり配水量	(一日平均配水量/現在給水人口) ×1,000
			B115	給水制限日数	年間給水制限日数
			B116	給水普及率	(現在給水人口/給水区域内人口)×100
			B117	設備点検実施率	(点検機器数/機械·電気·計装機器の合計数) ×100
			B201	浄水場事故割合	10年間の浄水場停止事故件数/浄水場数
			B202	事故時断水人口率	(事故時断水人口/現在給水人口) ×100
安定した 水の供給	運営管理	事故災害対策	B203	給水人ロー人当たり貯留飲料水量	(配水池有効容量×1/2+緊急貯水槽容量)×1,000/現在給水人口
			B204	管路の事故割合	管路の事故件数/(管路延長/100)
			B205	基幹管路の事故割合	基幹管路の事故件数/(基幹管路延長/100)
			B206	鉄製管路の事故割合	鉄製管路の事故件数/(鉄製管路延長/100)
			B207	非鉄製管路の事故割合	非鉄製管路の事故件数/(非鉄製管路延長/100)
			B208	給水管の事故割合	給水管の事故件数/(給水件数/1,000)
			B210	災害対策訓練実施回数	年間の災害対策訓練実施回数
			B211	消火栓設置密度	消火栓数/配水管延長
			B301	配水量1㎡当たり電力消費量	電力使用量の合計/年間配水量
		環境対策	B302	配水量1㎡当たり消費エネルギー	エネルギー消費量/年間配水量
			B303	配水量1㎡当たり二酸化炭素(CO2) 排出量	[二酸化炭素(CO2)排出量/年間配水量] ×1,000,000
		環境対策	B304	再生可能エネルギー利用率	(再生可能エネルギー設備の電力使用量/全施設の電力 使用量) ×100

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
km/km ²	7.7	7. 8	7.8	
%	4. 4	4. 4	4. 4	
%	100. 0	100. 0	100. 0	
%	89. 8	91. 3	91. 0	
В	0. 84	0. 79	0. 79	
L/日·人	341.0	331. 0	333. 9	
В	0	0	0	
%	99. 9	99. 9	99. 9	
%	11.5	10. 7	12.7	
件/10年·箇所	0.00	0. 00	0. 00	
%	36. 2	34. 7	34. 7	
L/人	143. 0	131. 0	132. 1	
件/100km	1.1	1. 4	1. 6	
件/100km	0.0	0. 0	0.0	
件/100km	0.9	0. 8	0. 6	
件/100km	1.5	2. 6	1.5	
件/1,000件	1.7	1. 7	1. 6	
回/年	2	1	1	
基/km	2. 0	2. 0	2. 0	
kWh/m³	0. 51	0. 53	0. 52	
MJ/m³	1. 84	1. 92	1. 87	
g · CO ₂ /m³	193. 0	202. 0	197. 1	
%	0. 200	0. 248	0. 250	

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式													
	運営管理	理技艺练	B305	浄水発生土の有効利用率	(有効利用土量/浄水発生土量) ×100													
			B306	建設副産物のリサイクル率	(リサイクルされた建設副産物量/建設副産物発生量) ×100													
		施設管理	B401	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率	[(ダクタイル鋳鉄管延長+鋼管延長)/管路延長]×100													
		心 故旨垤	B402	管路の新設率	(新設管路延長/管路延長) ×100													
			B501	法定耐用年数超過浄水施設率	(法定耐用年数を超えている浄水施設能力/全浄水施設 能力)×100													
			B502	法定耐用年数超過設備率	(法定耐用年数を超えている機械・電気・計装設備などの合計数/機械・電気・計装設備などの合計数) × 100													
		施設更新	B503	法定耐用年数超過管路率	(法定耐用年数を超えている管路延長/管路延長) × 100													
			B504	管路の更新率	(更新された管路延長/前年度末における管路延長)× 100													
			B505	管路の更生率	(更生された管路延長/前年度末における管路延長)× 100													
			B601	系統間の原水融通率	(原水融通能力/全浄水施設能力)×100													
		 整備	B602	浄水施設の耐震化率	(耐震対策の施された浄水施設能力/全浄水施設能力)× 100													
安定した水の供給				B602-2	浄水施設の主要構造物耐震化率	[(沈殿・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力+ろ過のみ施設の耐震化浄水施設能力)/全浄水施設能力]× 100												
	施設整備			B603	ポンプ所の耐震化率	(耐震対策の施されたポンプ所能力/耐震化対象ポンプ 所能力)×100												
			B604	配水池の耐震化率	(耐震対策の施された配水池有効容量/配水池等有効容量)×100													
						1										B605	管路の耐震管率	(耐震管延長/管路延長)×100
		事故災害	B606	基幹管路の耐震管率	(基幹管路のうち耐震管延長/基幹管路延長) ×100													
		対策	B606-2	基幹管路の耐震適合率	(基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長/基幹管路延長)×100													
			B607	重要給水施設配水管路の 耐震管率	(重要給水施設配水管路のうち耐震管延長/重要給水施 設配水管路延長) ×100													
								B607-2	重要給水施設配水管路の 耐震適合率	(重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長/重要給水施設配水管路延長) ×100								
			B608	停電時配水量確保率	(全施設停電時に確保できる配水能力/一日平均配水量)×100													
			B610	燃料備蓄日数	平均燃料貯蔵量/一日燃料使用量													
			B611	応急給水施設密度	応急給水施設数/(現在給水面積/100)													
			B612	給水車保有度	給水車数/ (現在給水人口/1,000)													

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
%	0.0	0.0	0.0	
%	100.0	100. 0	100. 0	
%	65. 9	65. 9	65. 8	
%	0. 20	0. 11	0. 18	
%	14. 4	6. 0	6. 0	
%	18.8	18. 8	21. 3	
%	17. 6	18. 3	19. 5	
%	0. 37	0. 55	0. 49	
%	0. 005	0. 002	0. 001	
%	0.0	0.0	0.0	
%	79. 0	79. 3	79. 3	休止施設を除く。
%	75. 4	33. 1	33. 1	休止施設を除く。
%	72. 8	85. 8	76. 1	
%	87. 3	95. 9	95. 9	
%	15. 2	16. 1	16. 6	
%	45. 1	46. 3	46. 9	
%	45. 1	46. 3	46. 9	
%	21. 2	22. 7	23. 9	
%	21. 2	22. 7	23. 9	
%	67. 0	70. 7	70. 5	
В	0.4	0. 5	0. 5	
箇所/100km ²	6. 5	6. 5	6. 5	
台/1,000人	0. 010	0. 010	0. 010	

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式		
安定した 水の供給	施設整備	事故災害 対策	B613	車載用の給水タンク保有度	車載用給水タンクの容量/(給水人口/1,000)		
			C101	営業収支比率	[(営業収益-受託工事収益)/(営業費用-受託工事費)]×100		
					C102	経常収支比率	[(営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)]× 100
			C103	総収支比率	(総収益/総費用) ×100		
			C104	累積欠損金比率	[累積欠損金/(営業収益-受託工事収益)]×100		
			C105	繰入金比率(収益的収入分)	(損益勘定繰入金/収益的収入) ×100		
			C106	繰入金比率(資本的収入分)	(資本勘定繰入金/資本的収入計) ×100		
			C107	職員一人当たり給水収益	給水収益/損益勘定所属職員数		
			C108	給水収益に対する職員給与費の割 合	(職員給与費/給水収益)×100		
				C109	給水収益に対する企業債利息の割 合	(企業債利息/給水収益) ×100	
			C110	給水収益に対する減価償却費の割 合	(減価償却費/給水収益)×100		
健全な	財務	務健全経営	C111	給水収益に対する建設改良のため の企業債償還元金の割合	(建設改良のための企業債償還元金/給水収益) ×100		
事業経営	X1177		灰工作品	C112	給水収益に対する企業債残高の割 合	(企業債残高/給水収益) ×100	
			C113	料金回収率	(供給単価/給水原価)×100		
			C114	供給単価	給水収益/年間総有収水量		
			C115	給水原価	[経常費用一(受託工事費+材料及び不用品売却原価+ 附帯事業費+長期前受金戻入)]/年間有収水量		
			C116	1 か月10㎡当たり家庭用料金	1か月10㎡当たり家庭用料金(口径13mm)		
			C117	1 か月20㎡当たり家庭用料金	1 か月20㎡当たり家庭用料金(口径13mm)		
				C118	流動比率	(流動資産/流動負債)×100	
			C119	自己資本構成比率	[(資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益)/負債・資本合計]×100		
			C120	固定比率	[固定資産/(資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益)]× 100		
			C121	企業債償還元金対減価償却費比率	[建設改良のための企業債償還元金/ (当年度減価償却費-長期前受金戻入)]×100		
			C122	固定資産回転率	(営業収益-受託工事収益)/[(期首固定資産+期末固定 資産)/2]		

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
m³/1,000人	0. 041	0. 041	0. 041	
%	104. 9	102. 9	100.3	
%	117. 3	115. 4	113. 4	
%	117. 2	115. 2	113. 3	
%	0.0	0.0	0.0	
%	0. 1	0. 1	0.1	
%	2. 9	2. 5	3.9	
千円/人	66, 597	63, 417	64, 531	
%	12. 3	10. 8	11.9	
%	4. 5	4. 0	3. 6	
%	46. 1	47. 4	47. 6	
%	28. 8	26. 9	25. 6	
%	358. 6	343. 9	325. 1	
%	116. 7	114. 4	111.8	
円/㎡	167. 5	167. 9	168. 4	
円/m³	143. 5	146. 7	150. 7	
H	1, 347	1, 347	1, 347	
Н	2, 667	2, 667	2, 667	
%	254. 4	286. 2	283. 6	
%	70. 4	71. 9	73. 2	
%	128. 9	125. 7	124. 0	
%	92.9	83. 4	78. 3	
回	0.08	0. 08	0.08	

目標	分類	区分	番号	業務指標	算式	
	財務		C123	固定資産使用効率	年間配水量/ (有形固定資産/10,000)	
			C124	職員一人当たり有収水量	年間総有収水量/損益勘定所属職員数	
		健全経営	C125	料金請求誤り割合	誤料金請求件数/(料金請求件数/1,000)	
			C126	料金収納率	(料金納入額/調定額)×100	
			C127	給水停止割合	給水停止件数 / (給水件数/1,000)	
	組織・人材	人材育成	C201	水道技術に関する資格取得度	職員が取得している水道技術に関する資格数/全職員数	
			C202	外部研修時間	(職員が外部研修を受けた時間×受講人数) /全職員数	
			C203	内部研修時間	(職員が内部研修を受けた時間×受講人数) /全職員数	
			C204	技術職員率	(技術職員数/全職員数) ×100	
			C205	水道業務平均経験年数	職員の水道業務経験年数/全職員数	
健全な 事業経営			C206	国際協力派遣者数	Σ (国際協力派遣者数×滞在日数)	
			C207	国際協力受入者数	Σ (国際協力受入者数×滞在日数)	
		業務委託	C301	検針委託率	(委託した水道メーター数/水道メーター設置数)×100	
			C302	浄水場第三者委託率	(第三者委託した浄水場の浄水施設能力/全浄水施設能力)×100	
	お客さまま を タコーション ケー・ション	情報提供	C401	広報誌による情報の提供度	広報誌などの配布部数/給水件数	
			C402	インターネットによる情報の提供 度	ウェブページへの掲載回数	
			C403	水道施設見学者割合	見学者数/ (現在給水人口/1,000)	
		意見収集	C501	モニタ割合	モニタ人数/(現在給水人口/1,000)	
			C504	水道サービスに対する苦情対応割 合	水道サービス苦情対応件数/(給水件数/1,000)	
			C505	水質に対する苦情対応割合	水質苦情対応件数/(給水件数/1,000)	
			C506	水道料金に対する苦情対応割合	水道料金苦情対応件数/(給水件数/1,000)	

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
㎡/万円	5. 5	5. 3	5. 3	
m [*] /人	398, 000	378, 000	383, 000	
件/1,000件	0. 02	0. 01	0. 01	
%	92. 4	92. 2	92. 3	
件/1,000件	6. 3	7.9	8. 8	
件/人	1. 23	1. 14	1. 12	
時間/人	3.8	3. 0	1. 9	
時間/人	1.7	2. 2	0. 6	
%	56. 8	56. 6	53. 9	
年/人	7. 6	5. 8	6. 3	
人・日	0	0	0	
人・日	0	0	0	
%	100.0	100. 0	100. 0	
%	0.0	0. 0	0.0	
部/件	0.9	0. 9	1.8	
回	12	8	8	
人/1,000人	0.0	0.0	0.0	
人/1,000人	0.0	0.0	0.0	
件/1,000件	0.1	0.0	0. 2	
件/1,000件	0. 53	0. 46	0. 63	
件/1,000件	0. 02	0. 02	0. 02	

分類	区分	番号	業務指標	算式	
	水道事業体の	CI1	給水人口規模	現在給水人口	
	プロフィール	CI2	全職員数	全職員数	
	システムの プロフィール	C13	水源種別	-	
		CI4	净水受水率 	浄水受水量/年間配水量×100	
主要背景情報		CI5	給水人口1万人当たりの浄水場数	浄水場数/ (現在給水人口/10,000)	
		CI6	給水人口1万人当たりの施設数	(浄水場数+送・配水施設)/(現在給水人口/10,000)	
	地域条件の プロフィール	CI7	有収水量密度	有収水量/計画給水区域面積	
		CI8	水道メーター密度	水道メーター数/配水管延長	
		C19	単位管延長	導送配水管延長/現在給水人口	

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
Α	195, 788	194, 858	193, 616	
Д	74	76	76	
-				
%	14. 6	15. 4	15. 3	
箇所/10,000人	0. 36	0. 31	0. 31	
箇所/10,000人	1. 12	1. 03	1. 03	
1, 000 m³/ha	1. 29	1. 27	1. 27	
個/km	72. 5	72. 6	73. 0	
m/人	6. 90	6. 97	6. 99	